

## 第 4 回東京都北区子ども・子育て会議次第

日時：平成 25 年 10 月 4 日（金）  
午後 6 時 30 分～  
会場：北とびあ 7 階第 2 研修室

### 1 開会

### 2 議事

- (1) ニーズ調査票の最終検討について
- (2) その他（今後のスケジュール等）

### 3 閉会

#### 【配布資料】

資料 1	ニーズ調査票に対する意見・要望等一覧（第 3 回子ども・子育て会議～第 4 回会議前まで）
資料 2	就学前児童のお子さんの保護者用調査票
資料 3	小学 1 年生から 6 年生までのお子さんの保護者用調査票
資料 4	世帯主と子のみで構成されている世帯の 18 歳以下のお子さんの保護者用調査票
資料 5	12～18 歳の区民用調査票
資料 6	小学 5 年生用調査票
資料 7	北区次世代育成支援行動計画（後期）における基本理念の成果指標及び施策目標と個別目標別成果指標の進捗状況（平成 24 年度）
参考資料 1	平成 26 年 4 月期における認可保育所の募集定員について
参考資料 2	小規模保育所（東京スマート保育所）の提案募集について

調査票に対する意見・要望等(第3回会議～第4回会議前)

資料①

No.	調査票種別	資料	問番	意見要旨	事務局回答	検討結果
1	全体			保育所と保育園と書かれているところがあるが、統一しない意味があるのか。	ご指摘の内容は承知しております。国の調査票の表記は「保育所」になっているので、それを使っていますが、独自に追加した選択肢については「保育園」を使っています。事務局としては、回答に支障はないと判断しております。	
2	就学前	②	3	3人以上の兄弟がいる場合はどのように記入すればよいのか	欄を追加し、6人兄弟まで記述可能としました。	
3	就学前	②	14	保育で預けるにあたり、重要視すること(料金、受け入れ時間、場所、広さ、保育士の質、過ごし方、習い事など)保育にかけている金額(金額そのものもしくは収入との割合)	調査票全体のボリュームから見送らせていただきます。	
4	就学前	②	14-4	カッコ内(教育を含む)は必要でしょうか。	保育園利用者だけではないので、必要です。	
5	就学前	②	14-5	6. 使用したいが→利用したいが 誤記	修正しました。	
6	就学前	②	18	ママパパ学級は妊娠中の利用のため、「今後利用したい」について問う必要はない	この選択肢は本人の今現在の状況での意向を聞いているわけではなく、今後のことも含めて聞いていますので、そのままとさせていただきます。	
7	就学前	②	18	産前産後支援育児支援ヘルパーについては、これは有償のサービスについてだと思うが、子育てパックに入っている利用券のことに混同しやすいのではないかと	たしかに、産前産後支援育児支援ヘルパー利用券は子育て福袋に入っていますが、選択肢の中に同じ事業名はないので、混同は起きないものと考えます。	
8	就学前	②	18	ヘルパー利用券についても別途質問したほうがいいのか	「ヘルパー」と「ヘルパー利用券」を分けてしまうと、逆に分かりにくくなると思います。	
9	就学前	②	18	健康生きがい課各種健康相談係の情報相談サービスとは何のことか、もうすこし具体的に書いたほうがいいのか	「各種」ではなく「各」の間違いでした。	
10	就学前	②	18	ほっと館の総合相談は、電話によるものと心理士による面談の二種類があるため、分けたほうがいいのか	他の項目のレベルに合わせ、「総合相談」とさせていただきます。他の事業についてもいえることですが、事業を細分化していくと、際限なく選択肢が増えてしまいます。そうすると、回答者の負担になりますし、前回調査との比較も難しくなります。	
11	就学前	②	18	地域育て合い事業とは何のことか、もう少し説明を加えたほうがいいのか	地域育て合い事業の内容はいくつかあるため、まとめるとこのような記述になります。	

No.	調査票種別	資料	問番	意見要旨	事務局回答	検討結果
12	就学前	②	18	「児童館の乳幼児クラブ」と「児童館・児童室」の違いについて、おそらく後者はクラブ時以外の時間帯の利用のことと思うが、その区別の仕方が少々わかりにくい	第3回会議資料AのNo.8をご参照願います。	
13	就学前	②	18	「Bこれまでに利用したことがある」と、「C 今後利用したい」のそれぞれに対して、「2いいえ」を選んだ場合の、理由を問うたほうがいいのか、という指摘を追加させてください。これは、いくつか理由を挙げて選択形式にしてもいいと思います。その場合、Bの理由の中に、「知らなかったから」を入れれば、「A 知っている」を問う必要がなくなりそうです。できれば、BとCに対する「いいえ」の理由の選択肢は、それぞれの事業ごとに用意したほうがいいのかと思います。	就学前調査票全てにいえることですが、国が示している調査票のボリュームが多いため、(国が指示している)「量」の把握が中心にならざるを得ません。「理由」は重要なテーマですが、これをやり始めると、ボリュームが倍増するおそれがあります。特に、この問は、ただでさえ事業数が多いので、それにさらに選択肢を加えると回答する意欲をなくしてしまう可能性が大了。	
14	就学前	②	18	5の「ほっと館の総合相談」の面接相談に関して、「相談時に子どもの預け先を確保しなければならないから」「予約が取りにくいから」を、入れるといい、と個人的に思います。前者については、少なくとも2年前までは、相談時に子どもを2階の遊び場で見てくださるサービスがあったのですが、昨年、あるお母さんから、そのようなサービスがなくなったため相談しにくいという話を耳にしたためです。後者については、以前から、土曜日の予約が取りにくい、今すぐ相談したくても予約でいっぱいのため何日も待たなければならない、ということが実際にありました。また、事業全般的に、「日時が合わない」「回数が少ない」「場所が分からない」「近くにない」「利用の仕方が分からない」「問い合わせ先がわからない」などの選択肢を入れれば、もし問題点があるとすれば、施設が足りないのか、開催頻度が足りないのか適切でないのか、情報が行き届いていないのか、といったことが浮かび上がると思います。	同上	
15	就学前	②	18	「利用満足度」の「やや不満である」と「不満である」の理由は、あえて選択肢にしないで記述式にしたほうがいいのかと思います。利用するという状況にまで至ったにもかかわらず不満が残ったというのは、各事業の質に対して利用者には何らかの意見があると思いますので、自由に書いていただくのが良いと思います。	第3回会議資料AのNo.7をご参照願います。	

No.	調査票種別	資料	問番	意見要旨	事務局回答	検討結果
16	就学前	②	18	問18の⑦の表記を、幼稚園の園庭等の開放から、幼稚園の子育て支援(地域教育事業・未就園児対象の事業・園庭開放等)とお願いします。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
17	就学前	②	18	ほっと館の総合相談事業だけでなく、遊び場事業についての問いもぜひ追加ください。	⑤のカッコ書きの中に追加します。	
18	就学前	②	21-3	施設型だけでなく、訪問型も入れてもらいたい。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
19	就学前	②	25	回答者を「5歳以上」とする理由は何か。	この設問は国が示しているものです。このままとさせていただきます。	
20	就学前	②	34	「グループに所属していますか」、「グループに入っていますか」、「グループ活動に参加していますか」のいずれかではないか。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
21	就学前	②	38-1	「地域の子育てネットワーク」とは、「子育てサークルなどの(当事者の自主的な)ネットワークのことでしょうか? 問35とも関連しているので、具体的な書き方がいいと思います。	ご趣旨は了解しましたが、全ての選択肢を詳細かつ正確に規定するのは不可能ですので、回答に大きな支障がないかぎり、この選択肢はこのままとさせていただきます。	
22	就学前	②	38-2	入りづらい⇒入りにくい ⇒従来、「～づらい」は主観的、「～にくい」が客観的な意味で使われています。「耐え難い、辛い」より「困難」の意味なので、この場合は「にくい」ではないでしょうか。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
23	就学児	③	3	3人以上の兄弟がいる場合はどのように記入すればよいのか	欄を追加し、6人兄弟まで記述可能としました。	
24	就学児	③	8-2	6. 保育園(保育所?)の後に、幼稚園の先生を加えてほしい。未就園児の会で子育て相談をしています。	「幼稚園の先生」を追加しました。	
25	就学児	③	9	土日の就労について可能であれば入れてほしい。	調査票全体のボリュームから見送らせていただきます。	
26	就学児	③	17-2	選択肢に「学童クラブの質に不安がある」を加えていただきたい	追加しました。	
27	就学児	③	31	犯罪の種類は聞かないのですか。	今回の調査は、その部分を詳細に調査をするものではないと考えております。	
28	就学児	③	34-1	選択肢に「放課後の過ごし方が充実している」を加えていただきたい	「放課後対策が充実している」を追加しました。	

No.	調査票種別	資料	問番	意見要旨	事務局回答	検討結果
29	就学児	③	34-2	選択肢に「放課後の過ごし方が充実していない」を加えていただきたい	「放課後対策が充実していない」を追加しました。	
30	ひとり親	④	4	保護者の年齢を聞く理由は何か。	前回調査で聞いているということと、ひとり親世帯の保護者の年齢傾向を把握するためです。	
31	ひとり親	④	6	「保育園、幼稚園などが利用しやすい・しづらい」という表現がしっくりこない気がする。	「入りやすい・入りづらい」に変更しました。⇒その後、「入りづらい」は「入りにくい」に再変更しました。	
32	ひとり親	④	10	「地域の子育て仲間」というのは「子育てサークル」なのか、「学校のママ友だち」なのか曖昧な気がする。	どちらも入りますが、設問の趣旨からして、そこまで厳密に分ける必要はないと考えます。	
33	ひとり親	④	15	子育てサークルだけが地域の子育て支援なのか。ひとり親にそんな余裕があるのか。	そうは考えておりません。 なお、「子育てサークル」は「子育てのグループ(子育てサークルなど)」に変更します。	
34	ひとり親	④	16	異年齢の人が交流する地域コミュニティなどを可能であれば入れてほしい。	選択肢6を「地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる」に変更しました。	
35	ひとり親	④	23	保育士はどこに入るのか。職種の分け方がこれでよいのか。	調査の性格上、あまり細かく分ける必要性がないため、この程度としました。 「保育士」は例示に追加します。	
36	ひとり親	④	23	電話交換手とは何ですか。	「オペレーター」に修正しました。	
37	ひとり親	④	26	学童クラブ、放課後子どもプランは入れないのか。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
38	ひとり親	④	32	「北区役所担当課へ」とありますが、担当部署が記載されているとよいと思う。	前問で「その他」欄があるため、どこの部署の制度になるか特定ができません。また、内容によっては部署が違ってくる、複数の課にまたがる等の事例が考えられますので、代表番号のみに留めています。	
39	中高生	⑤	1	「答えたくない」もあってもよいかもしれない。	中高生を対象にしていることを考えると、必ずしもこちらの意図をくみ取ったうえで、その選択肢を選ぶとは限らないため、見送らせていただきます。	
40	中高生	⑤	7	単に「好き」「嫌い」ではなく、「好きになるにはどうしたらよいか」を聞いた方がよい。	調査票全体のボリュームから見送らせていただきます。 ※前回調査でも中高生は回収率が低い傾向にありました。現時点で前回調査並みのボリュームですので、これ以上、設問を増やすのは避けたいと考えております。	
41	中高生	⑤	7	(転入者も考慮して)転入してきてどうか、他の区と比べてどうかといった設問も入れたらどうか。	調査票全体のボリュームから見送らせていただきます。	

No.	調査票種別	資料	問番	意見要旨	事務局回答	検討結果
42	中高生	⑤	7	「5、どちらともいえない」の項目はいらないか。	前回調査との比較を行えるよう、あえて外しています。	
43	中高生	⑤	7-2	選択肢に「友だちがいないから」を入れた方がよい。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
44	中高生	⑤	9	選択肢に「虐待」「暴力」を入れた方がよい。	「暴力」は他の選択肢の中にも入ってしまう要素なので、「虐待」のみ追加しました。	
45	中高生	⑤	10	選択肢に「居場所がない」も入れた方がよい。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
46	中高生	⑤	10	選択肢に「意見を聞いてもらいたい」も入れた方がよい。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
47	中高生	⑤	11	選択肢に「ネットの友だち」、「インターネットのフォロワー」を入れた方がよい。	ご趣旨に沿うよう修正しました	
48	中高生	⑤	11	選択肢に「相談機関」を入れてもよいのではないかと。	「相談機関の人」を追加しました。	
49	中高生	⑤	12-1	東京子供ネット⇒東京子どもネット	修正しました。	
50	中高生	⑤	13-1	選択肢に「虐待」「暴力」を入れた方がよい。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
51	中高生	⑤	13-2	9. 学校を休んだの他にすべて相談の項目になっている。設問からは、学校に我慢していったか、学校を休んだかになると思います。相談したかどうかを聞くのであれば、設問を『誰かに相談しましたか』としてはどうでしょう。	設問の文章は変えませんが、選択肢に「我慢して学校に行った」を追加しました。	
52	中高生	⑤	18	友だちの数を聞くのは必要か。数だけ聞くのは、いっぱいあればいいというふうに見える。	「友だちが多い方がよい」といった意図はありません。	
53	中高生	⑤	18	カテゴリーがこまか過ぎるようです。1. 1人 2. 2～5人…くらいにするか、大まかなくくりでもよいように感じます。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
54	中高生	⑤	19	選択肢に「無料で利用できる」または「区民なら誰でも利用できる」を入れた方がよい。	事務局としましては「全て無料」という前提で作成しております。	
55	中高生	⑤	20	インターネットでは漠然としているので、アプリ、オンラインゲーム、LINE、SNSなど、具体的に記述した方がよい。	インターネットに特化した他の調査でも、「インターネット」をそこまで詳細かつ具体的に定義付けしていませんので、このままでよいと考えます。	
56	中高生	⑤	20	「自宅で」は必要か。学校以外だが、自宅以外ということもあり得る。	「学校以外で」に変更しました。	

No.	調査票種別	資料	問番	意見要旨	事務局回答	検討結果
57	中高生	⑤	20-3	インターネットのトラブルはどんなものだったのか、誰に相談したのかを聞いた方がよい。	本調査はインターネットに特化した調査ではないため、子ども達がどのくらいインターネットを利用しているかを把握する程度でよいと考えています。	
58	中高生	⑤	21	「北区の施設」とあるが、21-1で「スポーツ施設」という選択肢が入ってくると、中高生では理解できないと思う。	小学生調査と同じに変更します。	
59	中高生	⑤	23	全体的に、子どもにも分かる表現に直した方がよい。文言的におかしな選択肢もある。	ご趣旨に沿うよう変更しました。	
60	中高生	⑤	23	問24～26で聞いていることと重複していないか。	重複はしていないと判断しました。	
61	中高生	⑤	23	「ウ. 別々の名字のままにすることもかまわない」ではなく、「別々の名字でもかまわない」	ご趣旨に沿うよう修正しました。 ただし、この設問は、「〇〇という考え方をどう思うか」というものですので、選択肢の中に伝統的な考え方が含まれていても問題はないと考えています。	
62	中高生	⑤	23	「エ. 必ず」は不要	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
63	中高生	⑤	23	「ケ. 子どもが3歳になるまでは」はもう古い。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
64	中高生	⑤	24	12歳から18歳調査の問24の「将来どんな仕事につきたいか」について、選択肢のひとつとして、「世界を舞台に活躍するグローバルな仕事がしたい」というような、海外志向のものを是非いれていただけると嬉しいです。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
65	中高生	⑤	24	選択肢に「起業したい」を入れてほしい。	「自分で会社を作りたい」を追加しました。	
66	中高生	⑤	24	「一流」は不要である。	選択肢1自体を削除します。	
67	中高生	⑤	25	伝統的な家族観に基づいた設問である。結婚しないが一緒に暮らしている場合等もある。	「その他」を追加しました。	
68	中高生	⑤	26	「男の人」、「女の人」以外の家庭(同性同士の家)もある。	「その他」を追加しました。	
69	中高生	⑤	27	NPO・ボランティアぷらざの「夏！体験ボランティア」では、毎年、大勢の中高生が保育園で乳幼児と接しています。学校の職場体験もあります。友人・知人と家族ぐるみの付き合いでもその機会はありますし、「近所や親戚の」と特定しない方がよいと思います(削除する)。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	

No.	調査票種別	資料	問番	意見要旨	事務局回答	検討結果
70	中高生	⑤	28	12歳くらいの子では「定住」は分からない。	「住み続ける」に変更しました。	
71	小学生	⑥	3	この資料は、兄弟 と 姉妹 と項目を分けているが、意味はあるのか。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
72	小学生	⑥	4	保育園、幼稚園共に通った子もいるので、「1つに○」はおかしい	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
73	小学生	⑥	12、13	12-1、13-1の選択肢に「しない」を入れれば、この問12、13はカットできるのではないか。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
74	小学生	⑥	14	「スマートフォンを何歳から持たせてほしいか」を追加した方がよいのではないか。	本調査は、携帯電話関連の調査ではないため、見送らせていただきます。	
75	小学生	⑥	14	子ども用携帯、ガラケー、スマートフォン等、細かく聞いた方がよい。	本調査は、携帯電話関連の調査ではないため、見送らせていただきます。	
76	小学生	⑥	14-1	ワンセグ利用もある。	追加しました。	
77	小学生	⑥	14-2	取り決め事の内容は聞かないのか。	本調査は、携帯電話関連の調査ではないため、見送らせていただきます。	
78	小学生	⑥	15-1	選択肢に「公園」を入れた方がよい。	そのように変更しました。	
79	小学生	⑥	17-1	選択肢は中高生調査と同じでよいのではないか。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
80	小学生	⑥	17-1	「あてはまるもの全てに○」でよいのではないか。	そのように変更しました。	
81	小学生	⑥	17-2	選択肢は中高生調査と同じでよいのではないか。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	
82	小学生	⑥	17-2	「4152(よいこに)電話相談室」ではなく、ただ単に「電話相談室」でよいと思う。	ご趣旨に沿うよう修正しました。	



## 北区の子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください (就学前児童保護者用)

この調査は、子ども・子育て支援法に基づく「区市町村子ども・子育て支援事業計画」の策定のため、全国の自治体で共通項目による調査を行うものです。この計画は、平成27年度からの「子ども・子育て支援新制度」を進めるに当たり、子育て中の区民の皆様のニーズを把握し、ニーズに見合うサービスの提供体制を計画的に展開していくために策定するものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査票をお願いする方は、区内に在住する就学前児童のいるご家庭から、3,700人 を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成25年11月

北区長 花川與惣太

### 【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛て名の保護者の方を「あなた」としています。
- 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、( ) 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制(例:「午後4時」は「16時」)でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- アンケートに関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

北区子ども家庭部 子育て支援課次世代育成係

電話 : 03-3908-9095

FAX : 03-3908-6606

ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて●月●日(●)までにご投函ください。

## 新たな子ども・子育て支援の制度（子ども・子育て支援新制度）の目的

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

## 用語の定義

- 幼稚園** : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所（園）** : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園** : 幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て** : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育** : 問●までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問●以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています
- 保育** : 幼児の心身の正常な発育を目的として、幼稚園・保育所・託児所などで行われる養護を含んだ教育作用として用いています

就学前のお子さんの保護者

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。  
(記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

丁目

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( )内に数字でご記入ください。

平成( )年( )月生まれ

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。また、きょうだいの生年月月をご記入ください。

きょうだい数( )人

きょうだいの生年月月

平成( )年( )月生まれ

平成( )年( )月生まれ

平成( )年( )月生まれ

平成( )年( )月生まれ

平成( )年( )月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他( )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他( )

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母  
5. 幼稚園 6. 保育所 7. 認定こども園 8. その他( )

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園  
4. 保育所 5. 認定こども園 6. その他( )



宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

【(1) - 1 へ】

【(2) へ】

(1) - 1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( ( ) 内に数字でご記入ください。)

1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間

(1) - 2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。( ( ) 内に数字でご記入ください。)

家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

【(2) - 1 へ】

【問 13 へ】

(2) - 1 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( ( ) 内に数字でご記入ください。)

1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間

- (2) - 2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください( ( )内に数字でご記入ください。 )。

家を出る時刻( )時 帰宅時刻( )時

問12 問11の(1)または(2)で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問13 問11の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
  2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
  3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態
- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</li> <li>2. パートタイム, アルバイト等(「1」以外)</li> </ol> |
| <p>→1週当たり( )日 1日当たり( )時間</p>  |

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
  2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
  3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態
- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</li> <li>2. パートタイム, アルバイト等(「1」以外)</li> </ol> |
| <p>→1週当たり( )日 1日当たり( )時間</p>  |

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問14-1に示した事業が含まれます。

問14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ---▶ **【問14-1へ】**      2. 利用していない ---▶ **【問14-5へ】**

問 14-1 問 14-1～問 14-4は、問 14で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
6. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
7. 認証保育所（認可保育所ではないが、東京都が認証した施設）
8. 定期利用保育施設（都の制度で区が承認した保育施設。パートタイム等継続して短時間の保育が利用可能）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリーサポートセンター事業（研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ )

問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、( )内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり( )日      1日当たり( )時間 (( )時～( )時)

(2) 希望

1週当たり( )日      1日当たり( )時間 (( )時～( )時)

問 14-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 北区内
2. 他の区市町村

問 14-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ )

問 14-5 問 14で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (( )歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他（ )

問 15 すべての方にかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、現在のお子さんの年齢から小学校入学までの間のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 認証保育所（認可保育所ではないが、東京都が認証した施設）
9. 定期利用保育施設（都の制度で区が承認した保育施設。パートタイム等継続して短時間の保育が利用可能）
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
12. ファミリーサポートセンター事業（研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）
13. 利用する予定なし（家庭で保育する）
14. その他（ ）

問 15-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 北区内
2. 他の区市町村

### 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 16 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「ひろば事業」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）：育ち愛ほっと館・児童館・児童室  
1週当たり（ ）回      もしくは      1ヶ月当たり（ ）回程度
2. 上記以外の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報を受けたりする場  
1週当たり（ ）回      もしくは      1ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

問 17 問 16 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい  
1週当たり（ ）回      もしくは      1ヶ月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
1週当たり 更に（ ）回      もしくは      1ヶ月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない（その理由： ）



問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Dのそれぞれについて、該当する番号に○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい		D 利用満足度 (利用者のみ お答えください)				
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. 満足している	2. やや満足している	3. どちらでもない	4. やや不満である	5. 不満である
①ママパパ学級	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
②産前産後支援・育児支援ヘルパー (産前産後のお母さんが、体調不良のとき家事や育児の補助として有償ボランティアのヘルパーを派遣します)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
③赤ちゃん訪問・育児相談 (「母と子の保険パック」の中の「出生通知表」を区に送ると、ご自宅に保健師又は助産師が訪問し、育児に関する相談やお母さんの産後の相談が受けられます)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
④健康いきがい課各健康相談係の情報・相談サービス	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑤子ども家庭支援センター(育ち愛ほっと館)の子どもと家庭の総合相談、遊びの広場	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑥子ども家庭支援センター(育ち愛ほっと館)の虐待相談・通告	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑦教育相談所の教育相談	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑧幼稚園の子育て支援 (地域教育事業・未就園児対象の事業・園庭開放等)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑨保育園の子育て支援 (ふれあい給食・育児相談・プール遊び・園庭開放・行事参加など)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑩児童館の子育て相談	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑪児童館の乳幼児クラブ (親子で楽しみながら、体操、工作、リズム遊びなど行います)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑫地域育て合い事業 (児童館と保育園が連携して、地域での子育て支援を行います)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑬ママ・パパ子育てほっとタイム事業 (2歳までのお子さんのいる家庭を対象に、一時保育利用券を贈呈し、区内の区立・私立保育園及び認証保育所等でお子さんを預かります)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑭北区子育てガイドブック・北区子育てマップ・子どもたちの育つ姿・きたくようちえん (区が発行している子育て情報冊子)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑮赤ちゃん休けい室	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5

問 18-1 問 18 の D. 利用満足度で「4」やや不満である、「5」不満であるに○をつけた方にうかがいます。

そのように思った理由が具体的にあれば、ご記入ください。

理由：

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない    | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |            |
| 3. 月に1～2回は利用したい |            |
- ( ) 時から ( ) 時まで

(2) 日曜・祝日

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない    | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |            |
| 3. 月に1～2回は利用したい |            |
- ( ) 時から ( ) 時まで

問 19-1 問 19 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため     | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため                  |
| 5. その他 ( )         |                            |

問 20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| 1. 利用する必要はない        | } 利用したい時間帯 |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい |            |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい |            |
- ( ) 時から ( ) 時まで

問 20-1 問 20 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため       | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため             |
| 5. その他 ( )           |                       |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 14 で 1 に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問 22 にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. あった ---▶【問 21-1へ】 | 2. なかった ---▶【問 22へ】 |
|----------------------|---------------------|

問 21-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んで子どもを見た	( )日
2. 母親が休んで子どもを見た	( )日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	( )日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	( )日
5. 病児・病後児の保育を利用した	( )日
6. ベビーシッターを利用した	( )日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )日
8. その他( )	( )日

【問 21-5 へ】

問 21-2 問 21-1 で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ( )日 ---▶【問 21-3 へ】  
 2. 利用したいとは思わない ----▶【問 21-4 へ】

問 21-3 問 21-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業  
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
 3. 地域住民又は事業者が子どもの家庭で保育する事業(例：ファミリーサポートセンター事業・訪問型病児保育等)  
 4. その他( )

----▶【問 22 へ】

問 21-4 問 21-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安      2. 地域の事業の質に不安がある  
 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない  
 4. 利用料がかかる・高い      5. 利用料がわからない  
 6. 親が仕事を休んで対応する      7. その他( )

----▶【問 22 へ】

問 21-5 問 21-1 で「3.」から「8.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」から「8.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ( )日 ---▶【問 22 へ】  
 2. 休んで看ることは非常に難しい ----▶【問 21-6 へ】

問 21-6 問 21-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない      2. 自営業なので休めない  
 3. 休暇日数が足りないので休めない      4. その他( )

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について  
うかがいます。

問 22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	日
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリーサポートセンター事業 （研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	（ ）日
5. ベビーシッター	（ ）日
6. その他（ ）	（ ）日
7. 利用していない	

問 22-1 問 22 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。  
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                   |                  |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 特に利用する必要がない                    | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある                  |                  |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |                  |
| 5. 利用料がかかる・高い                     | 6. 利用料がわからない     |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない            |                  |
| 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない            | 9. その他（ ）        |

問 23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日	
【問 23-1 へ】	1 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	( )	日
	2 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	( )	日
	3 不定期の就労	( )	日
	4 その他( )	( )	日
2. 利用する必要はない	----▶ 【問 24 へ】 ( ) 日		

問 23-1 問 23 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。  
問 23 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）                  |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）                |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリーサポートセンター事業等） |
| 4. その他（ ）  |

- 問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	1（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	（ ）泊
	3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	6 その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒宛名のお子さんが5歳未満の方は問29へ

- 問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「学童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅 週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅 週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） 週（ ）日くらい
4. 児童館 ※1 週（ ）日くらい
5. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室 ※2 週（ ）日くらい
6. 学童クラブ〔学童保育〕 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. ファミリーサポートセンター事業 週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など） 週（ ）日くらい

※1 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子どもプラン」…保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。平日の放課後や土曜日、夏休みなどの長期休業期間中に、小学校を会場に子どもたちの安全・安心な活動場所（居場所）を提供しています。放課後子どもプランでは、学童クラブの児童と一般の児童と一緒に自由遊びや集団遊び、体験活動や季節行事などを行います。25年度は5校で実施しています。

「放課後子ども教室」…保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。平日の放課後（会場により開催日は異なります）に小学校を会場として実施しています。地域の方々により運営し、当該小学校の小学生を対象に学習や遊び、スポーツ、体験事業などを実施しています。25年度は7校で実施しています。

問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

- |  |
|--|
| 1. 自宅 週（ ）日くらい<br>2. 祖父母宅や友人・知人宅 週（ ）日くらい<br>3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）週（ ）日くらい<br>4. 児童館 ※ 週（ ）日くらい<br>5. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室 週（ ）日くらい<br>6. 学童クラブ〔学童保育〕 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで<br>7. ファミリーサポートセンター事業 週（ ）日くらい<br>8. その他（公民館、公園など） 週（ ）日くらい |
|--|

※ 児童館で行う学童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問 27 問 25 または問 26 で「6. 学童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

- |  |                               |
|--|-------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい<br>2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい<br>3. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯<br>} （ ）時から （ ）時まで |
|--|-------------------------------|

（2）日曜・祝日

- |  |                               |
|--|-------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい<br>2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい<br>3. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯<br>} （ ）時から （ ）時まで |
|--|-------------------------------|

問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

- |  |                               |
|--|-------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい<br>2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい<br>3. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯<br>} （ ）時から （ ）時まで |
|--|-------------------------------|

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 29 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間（ ）日	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間（ ）日
3. 取得していない ⇒	3. 取得していない ⇒
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ ）

問 29-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 29-2 問 29 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。⇒該当しない方は問 30 へ育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

（1）母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した      |                |

問 29-3 問 29-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった |
| 2. それ以外だった              |

(2) 父親

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった |
| 2. それ以外だった              |

問 29-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月	希望 ( ) 歳 ( ) ヶ月
----------------------	-----------------

(2) 父親

実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月	希望 ( ) 歳 ( ) ヶ月
----------------------	-----------------

問 29-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内で数字でご記入ください。

(1) 母親

( ) 歳 ( ) ヶ月
--------------

(2) 父親

( ) 歳 ( ) ヶ月
--------------

問 29-6 問 29-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため       | 2. 配偶者や家族の希望があったため      |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 ( )            |                         |

②父親

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため       | 2. 配偶者や家族の希望があったため      |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 ( )            |                         |



(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |                           |
| 6. その他 (              | )                         |

①父親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |                           |
| 6. その他 (              | )                         |

問 29-7 問 29-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。  
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- |   |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した                                   |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）             |

(2) 父親

- |   |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した                                   |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）             |

問 29-8 問 29-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由すべてに○をつけてください。

(1) 母親

- |  |   |
|--|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった               |   |
| 2. 仕事が忙しかった                              |   |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される                     |   |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる            |   |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した               |   |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |   |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した                     |   |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）         |   |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった                |   |
| 10. その他 (                                | ) |

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ )

問 29-9 問 29-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に職場復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に職場復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に職場復帰したい

子育て全般についてうかがいます

問 30 今後も、北区で子育てをしたいと思えますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ずっと北区で子育てをしたい
2. 当分の間は北区で子育てをしたい
3. できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい
4. 近いうちに転出するつもりである
5. その他（ )

問 31 あなたは、子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. とても楽しい
2. とてもつらい
3. つらいこともあるが楽しいことの方が多い
4. 楽しいこともあるがつらいことの方が多い

問 32 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）はだいたいどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。）

(1) 母親

平日（1つに○）		休日（1つに○）	
1. ほとんどない	2. 30分くらい	1. ほとんどない	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	4. 2時間くらい	3. 1時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	6. 4時間以上	5. 3時間くらい	6. 4時間以上

(2) 父親

平日（1つに○）		休日（1つに○）	
1. ほとんどない	2. 30分くらい	1. ほとんどない	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	4. 2時間くらい	3. 1時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	6. 4時間以上	5. 3時間くらい	6. 4時間以上

問 33 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                           |              |
|---------------------------|--------------|
| 1. 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる | 2. 話をする仲間がいる |
| 3. いない                    |              |

問 34 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
|-----------|------------|

問 34-1 問 34で「2. 参加していない」とお答えの方におたずねします。

参加していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                  |                |              |
|------------------|----------------|--------------|
| 1. 既に他の仲間がいる     | 2. 親同士の間関係が難しい | 3. 参加する機会がない |
| 4. グループに関する情報がない | 5. その他（        | ）            |

問 35 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |   |
|--|---|
| 1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる      |   |
| 2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす               |   |
| 3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる   |   |
| 4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる                 |   |
| 5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす                  |   |
| 6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる     |   |
| 7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする |   |
| 8. その他（                                | ） |
| 9. 特に必要ない                              |   |

問 36 「乳幼児親子の居場所」という機能も持つ児童館に、今後、どのようなことを望みますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                            |                           |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 終日、居られるようにしてほしい         | 2. 他の親子ともっと交流ができるようにしてほしい |
| 3. 地域の子育て経験者と接する機会を増やしてほしい | 4. 特に何も望まない（今のままでよい）      |
| 5. その他（                    | ）                         |

問 37 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 200万円未満           | 2. 200万円以上～300万円未満 |
| 3. 300万円以上～400万円未満   | 4. 400万円以上～500万円未満 |
| 5. 500万円以上～600万円未満   | 6. 600万円以上～700万円未満 |
| 7. 700万円以上～800万円未満   | 8. 800万円以上～900万円未満 |
| 9. 900万円以上～1,000万円未満 | 10. 1,000万円以上      |

問 38 北区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問 38-1 問 38 で「4」「5」と回答した方にうかがいます。

満足度が高いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 住環境がよい	2. 自然環境がよい
3. 交通機関が便利	4. 保育サービス等が充実している
5. 保育園、幼稚園などに入りやすい	6. 子育て支援が充実している
7. 公園や児童館など子どもの遊び場が多い	8. 近所づきあいや地域活動が盛ん
9. 地域の子育てネットワークができています	10. 子育てに関する情報が得やすい
11. 事故や犯罪が少なく安全	12. 学校教育が充実している
13. 放課後対策が充実している	14. 医療機関が充実している
15. その他 ( )	

問 38-2 問 38 で「1」「2」と回答した方にうかがいます。

満足度が低いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 住環境がよくない	2. 自然環境がよくない
3. 交通機関が不便	4. 保育サービス等が充実していない
5. 保育園、幼稚園などに入りにくい	6. 子育て支援が充実していない
7. 公園や児童館など子どもの遊び場が少ない	8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
9. 地域の子育てネットワークができていない	10. 子育てに関する情報が得にくい
11. 事故や犯罪が多く危険	12. 学校教育が充実していない
13. 放課後対策が充実していない	14. 医療機関が充実していない
15. その他 ( )	

問 39 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

---

---

---

---

---

---

---

---

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、●月●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

## 北区の子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください (小学校児童保護者用)

この調査は、平成27年度からの北区の子ども・子育て支援に関する計画を策定するため、子育て中の区民の皆様のニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住する小学生児童のいるご家庭の中から1,500人を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成25年11月

北区長 花川與惣太

### 【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛て名の保護者の方を「あなた」としてしています。
- 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、( ) 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制(例:「午後4時」は「16時」)でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- アンケートに関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

北区子ども家庭部 子育て支援課次世代育成係

電話 : 03-3908-9095

FAX : 03-3908-6606

ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて●月●日(●)までにご投函ください。

## 新たな子ども・子育て支援の制度（子ども・子育て支援新制度）の目的

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

## 用語の定義

- 幼稚園** : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所（園）** : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園** : 幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て** : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育** : 問●までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問●以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています
- 保育** : 幼児の心身の正常な発育を目的として、幼稚園・保育所・託児所などで行われる養護を含んだ教育作用として用いています

小学1年生から6年生までのお子さんの保護者

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。  
(記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

丁目

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( ( ) 内に数字でご記入ください。)

平成( )年( )月生まれ

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。また、きょうだいの生年月月をご記入ください。

きょうだい数( )人

きょうだいの生年月

平成( )年( )月生まれ

平成( )年( )月生まれ

平成( )年( )月生まれ

平成( )年( )月生まれ

平成( )年( )月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親                      2. 父親                      3. その他( )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる              2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに    2. 主に母親    3. 主に父親    4. 主に祖父母    5. その他( )

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる

5. いずれもない

問8 子育てに関して悩んでいること、又は気になることがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 病気や発育・発達           | 2. 食事や栄養                 |
| 3. 子どものしつけの方法がよくわからない | 4. 子どもとの接し方に自信が持てない      |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれない    | 6. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない  |
| 7. いじめに関すること          | 8. 友だちづきあいなど対人関係         |
| 9. 不登校など              | 10. 子どもの学力の遅れ            |
| 11. 子どもの教育・塾、進路       | 12. 仕事や自分のやりたいことが十分できない  |
| 13. 子どもに落ち着きがない       | 14. 子どものことで話し相手や相談相手がいない |
| 15. 子育てのための経済的負担が大きい  | 16. その他 ( )              |
| 17. 特になし              |                          |

問8-1 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. いる/ある ---▶【問8-2へ】 | 2. いない/ない -----▶【問9へ】 |
|----------------------|-----------------------|

問8-2 問8-1で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                      |                   |           |
|--------------------------------------|-------------------|-----------|
| 1. 祖父母等の親族                           | 2. 友人や知人          | 3. 近所の人   |
| 4. 子育て支援施設(児童館、育ち愛ほっと館(子ども家庭支援センター)) |                   |           |
| 5. 保健所・健康相談係                         | 6. 保育園の先生         | 7. 幼稚園の先生 |
| 8. 小学校の先生                            | 9. 民生委員・児童委員      |           |
| 10. かかりつけの医師                         | 11. 自治体の子育て関連担当窓口 |           |
| 12. インターネットの相談サイト                    | 13. その他 ( )       |           |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |          |
|--|----------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | 【(1)-1へ】 |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |          |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |          |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、               |          |



産休・育休・介護休業中である

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

【(2)へ】

6. これまで就労したことがない

(1) - 1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( ( ) 内に数字でご記入ください。)

1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間

(1) - 2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。( ( ) 内に数字でご記入ください。)

家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

【(2)-1へ】

【問11へ】

(2) - 1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( ( ) 内に数字でご記入ください。)

1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間

(2) - 2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください( ( ) 内に数字でご記入ください。)

家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時

問 10 問9の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進みください。  
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 11 問9の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
  2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
  3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態
- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</li> <li>2. パートタイム、アルバイト等(「1」以外)</li> </ol> |
| →1週当たり( )日 1日当たり( )時間  |

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
  2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
  3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態
- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</li> <li>2. パートタイム、アルバイト等(「1」以外)</li> </ol> |
| →1週当たり( )日 1日当たり( )時間  |

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。**

問 12 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった ---▶ 【問 12-1へ】                      2. なかった ---▶ 【問 13へ】

問 12-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ際に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
----------	----

1. 父親が休んで子どもを見た	( ) 日
2. 母親が休んで子どもを見た	( ) 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった	( ) 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	( ) 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	( ) 日
6. ベビーシッターを利用した	( ) 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 日
8. その他 ( )	( ) 日

【問 12-5 へ】

【問 12-2 へ】

1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ( ) 日 ---▶ 【問 12-3 へ】  
 2. 利用したいとは思わない ---▶ 【問 12-4 へ】

問 12-3 問 12-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われ  
 ますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業  
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
 3. 地域住民又は事業者が子どもの家庭で保育する事業(例：ファミリーサポートセンター事業・訪問型病  
 児保育等)  
 4. その他 ( )

---▶ 【問 13】 へ

問 12-4 問 12-2 で「利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由  
 について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 2. 地域の事業の質に不安がある  
 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない  
 4. 利用料がかかる・高い 5. 利用料がわからない  
 6. 親が仕事を休んで対応する 7. その他 ( )

---▶ 【問 13】 へ

問 12-5 問 12-1 で「3」から「8」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる  
 番号1つに○をつけ、「3」から「8」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数につい  
 て数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ( ) 日 ---▶ 【問 13 へ】  
 2. 休んで看ることは非常に難しい ---▶ 【問 12-6 へ】

問 12-6 問 12-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう  
 思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない  
 3. 休暇日数が足りないので休めない 4. その他 ( )

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 13 ~~宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。~~

利用している事業・日数（年間）	日
1. ファミリーサポートセンター事業 （研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
2. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	（ ）日
3. ベビーシッター	（ ）日
4. その他（ ）	（ ）日
5. 利用していない -----▶ 【問 13-1へ】	

問 13-1 問 13 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	
9. その他（ ）	

問 14 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的	（ ）	日
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	（ ）	日
3. 不定期の就労	（ ）	日
4. その他（ ）	（ ）	日
2. 利用する必要はない ---▶ 問 15へ	（ ）	日

問 14-1 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 14 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 施設で子どもを保育する事業
2. 地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業（例：ファミリーサポートセンター事業等）
3. その他（ ）

問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	( )泊
	2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)	( )泊
	3. 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	( )泊
	4. 仕方なく子どもを同行させた	( )泊
	5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )泊
	6. その他( )	( )泊
2. なかった		

問 15-1 問 15 で「1. あった 1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |          |              |             |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 16 宛名のお子さんは、平日の放課後や、学校が休みの土曜日や日曜日・祝日を、どこでどのように過ごしていますか。曜日別に、下の枠内から主なものを 3 つまで選んで番号をご記入ください。

平日の放課後( )( )( ) 土曜日( )( )( ) 日曜日・祝日( )( )( )

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 自宅で家族と過ごす                | 2. 友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ |
| 3. 友だちや兄弟姉妹と家の中で遊ぶ          | 4. 小学校で遊ぶ(校庭開放)      |
| 5. 同居していない親族や知人宅で過ごす        | 6. 学童クラブで過ごす         |
| 7. 学習塾や習い事に行く               | 8. スポーツクラブに参加する      |
| 9. 図書館、児童館、文化センター等の公共施設に行く  |                      |
| 10. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室に参加する |                      |
| 11. 地域寺子屋や地域土曜講座に参加する       | 12. 家族でレジャーや買い物に行く   |
| 13. 自宅でひとりで過ごす              | 14. 学校の部活動に参加する      |
| 15. その他( )                  |                      |

問 17 現在、宛名のお子さんは、平日の放課後に学童クラブを利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

問 17-1 問 17 で「1」とお答えの方におたずねします。学童クラブの利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由についてお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

週( )日くらい

- うち土曜日の特例利用 1. ある 2. ない

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 現在就労している            | 2. 就労予定がある・求職中である |
| 3. 家族・親族などを介護しなければならない | 4. 病気や障害がある       |

5. 学生である

6. その他 ( )

問 17-2 問 17で「2」とお答えの方におたずねします。利用していない理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労していない
2. 就労しているが、学童クラブを知らなかった
3. 就労しているが、近くに学童クラブがない
4. 就労しているが、学童クラブに空きがない
5. 就労しているが、学童クラブの開所時間が短い
6. 就労しているが、利用料がかかる
7. 就労しているが、子どもは放課後習い事をしている
8. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思う
9. 就労しているが、他の施設に預けている
10. 就労しているが、学童クラブの質に不安がある
11. その他 ( )

問 17-3 今後、学童クラブを利用したいとお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したい

2. 今後も利用しない

問 17-4 問 17-3で「1」とお答えの方におたずねします。利用したい日数は何日くらいですか。また、利用したい理由についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

週 ( ) 日くらい

- うち土曜日の利用      1. ある      2. ない  
→うち日曜日の利用      1. ある      2. ない

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある・求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならない
5. 病気や障害がある
6. 学生である・就学したい
7. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい
8. その他 ( )

問 18 北区では東十条小学校など5校で「放課後子どもプラン」を実施しています。あなたは、この「放課後子どもプラン」をご存知ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている

2. 名前を聞いたことがある

3. 知らない

※「放課後子どもプラン」…保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。平日の放課後や土曜日、夏休みなどの長期休業期間中に、小学校を会場に子どもたちの安全・安心な活動場所（居場所）を提供しています。放課後子どもプランでは、学童クラブの児童と一般の児童と一緒に自由遊びや集団遊び、体験活動や季節行事などを行います。25年度は5校で実施しています。

問 19 「放課後子どもプラン」が近くの小学校にあれば、利用したいですか。利用したい場合は日数を、( ) 内にご記入ください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したい→週 ( ) 日くらい

2. 利用したくない

問 20 宛名のお子さんの、小学4年生～6年生の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                                |                   |
|--------------------------------|-------------------|
| 1. 学童クラブを利用したい →小学（ ）年生まで利用したい |                   |
| 2. 放課後子どもプラン（一般登録）を利用したい       | 3. クラブ活動や習い事をさせたい |
| 4. 利用を希望するサービスはない              | 5. その他（ ）         |

問 21 北区では、「放課後子どもプラン」を全小学校で実施し、児童館の小学校対応を移行させる計画としています。放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを目指すのですが、「放課後子どもプラン」を推進する必要があるとお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |              |          |
|-------------|--------------|----------|
| 1. 進めるべきである | 2. 進めるべきではない | 3. わからない |
|-------------|--------------|----------|

## 子育て全般についてうかがいます。

問 22 今後も、北区で子育てをしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                          |                    |
|--------------------------|--------------------|
| 1. ずっと北区で子育てをしたい         | 2. 当分の間は北区で子育てをしたい |
| 3. できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい | 4. 近いうちに転出するつもりである |
| 5. その他（ ）                |                    |

問 23 あなたは、子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. とても楽しい              | 2. とてもつらい              |
| 3. つらいこともあるが楽しいことの方が多い | 4. 楽しいこともあるがつらいことの方が多い |

問 24 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）はだいたいどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。）

(1) 母親

平日（1つに○）		休日（1つに○）	
1. ほとんどない	2. 30分くらい	1. ほとんどない	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	4. 2時間くらい	3. 1時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	6. 4時間以上	5. 3時間くらい	6. 4時間以上

(2) 父親

平日（1つに○）		休日（1つに○）	
1. ほとんどない	2. 30分くらい	1. ほとんどない	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	4. 2時間くらい	3. 1時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	6. 4時間以上	5. 3時間くらい	6. 4時間以上

問 25 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                           |              |
|---------------------------|--------------|
| 1. 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる | 2. 話をする仲間がいる |
| 3. いない                    |              |

問 26 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
|-----------|------------|

問 26-1 問 26 で「2. 参加していない」とお答えの方におたずねします。参加していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                  |                |              |
|------------------|----------------|--------------|
| 1. 既に他の仲間がいる     | 2. 親同士の間関係が難しい | 3. 参加する機会がない |
| 4. グループに関する情報がない | 5. その他 ( )     |              |

問 27 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |           |
|--|-----------|
| 1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる      |           |
| 2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす               |           |
| 3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる   |           |
| 4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる                 |           |
| 5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす                  |           |
| 6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる     |           |
| 7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする |           |
| 8. その他 ( )                             | 9. 特に必要ない |

問 28 子どもの遊ぶ環境をよくなるためには、どうすればよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. ゆとりと個性を尊重した教育の推進 | 2. 身近な魅力ある遊び場の整備    |
| 3. 自然を体験する事業の充実     | 4. 仕事中心から家庭重視の意識啓発  |
| 5. 広域的な遊び場の整備充実     | 6. 既存施設を活用した遊び場づくり  |
| 7. 情報や助言が得られる体制づくり  | 8. 啓発キャンペーンやイベントの実施 |
| 9. 遊び場の保全・衛生管理体制の整備 | 10. 遊びのボランティアの養成    |
| 11. さまざまな生活体験の場づくり  | 12. 遊びの環境づくり推進体制の整備 |
| 13. 児童健全育成団体の指導者育成  | 14. その他 ( )         |

問 29 お子さんに今後、どのような体験をさせたいとお考えですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 地域でのスポーツ活動に参加させたい    | 2. 文化や芸術に親しませたい    |
| 3. 仲間や友人と交流する機会を持たせたい   | 4. 高齢者や障害者と交流させたい  |
| 5. 郷土の歴史や芸能にふれる機会を持たせたい | 6. 外国人と交流させたい      |
| 7. 自然と接する機会を持たせたい       | 8. ボランティア活動に参加させたい |
| 9. その他 ( )              |                    |

問 30 子どもの安全を守るため、特に重要と思われることは次のうちどれですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 地域の交通安全活動の充実・強化                                  |
| 2. 歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール等）の整備                    |
| 3. 地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪等から守るための取り組み                  |
| 4. 犯罪にあいそうになった時の対応についての教育                           |
| 5. 不審者や侵入防止など、学校の安全対策                               |
| 6. 通学路や子どもの遊び場（公園等）の安全対策（防犯灯や防犯カメラの整備による暗がりや死角の解消等） |
| 7. 公園の遊具の安全性の確保                                     |
| 8. その他 ( )  |

問 31 宛名のお子さんが、犯罪の被害にあったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。





- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 3. 交通機関が不便             | 4. 保育サービス等が充実していない    |
| 5. 保育園、幼稚園などに入りにくい     | 6. 子育て支援が充実していない      |
| 7. 公園や児童館など子どもの遊び場が少ない | 8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない |
| 9. 地域の子育てネットワークができていない | 10. 子育てに関する情報が得にくい    |
| 11. 事故や犯罪が多く危険         | 12. 学校教育が充実していない      |
| 13. 放課後対策が充実していない      | 14. 医療機関が充実していない      |
| 15. その他（               | ）                     |

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

---



---



---



---



---

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、●月●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

## 北区の子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください

この調査は、平成27年度からの北区の子ども・子育て支援に関する計画を策定するため、子育て中の区民の皆様のニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住の世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下のお子さんの保護者の方、300人を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成25年11月

北区長 花川與惣太

### 【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛て名の保護者の方を「あなた」としています。
- 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、( ) 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制（例：「午後4時」は「16時」）でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- アンケートに関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

北区子ども家庭部 子育て支援課次世代育成係

電話：03-3908-9095

FAX：03-3908-6606

ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて●月●日(●)までにご投函ください。

## 新たな子ども・子育て支援の制度（子ども・子育て支援新制度）の目的

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

## 用語の定義

- 幼稚園** : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所（園）** : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園** : 幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て** : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育** : 問●までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問●以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています
- 保育** : 幼児の心身の正常な発育を目的として、幼稚園・保育所・託児所などで行われる養護を含んだ教育作用として用いています

世帯の状況についておたずねします

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。  
(記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

丁目
----

問2 このアンケートにお答えいただくのはどなたですか。複数の方が相談してお答えになる場合は、主にお答えになる方一人に○をつけてください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。また、お子さんの年齢(平成25年4月1日現在の年齢)をご記入ください。

( ) 人	お子さんの年齢	( ) 歳	( ) 歳	( ) 歳	( ) 歳
-------	---------	-------	-------	-------	-------

問4 あなたの年齢は、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)

1. 19歳以下	2. 20歳~29歳	3. 30歳~39歳
4. 40歳~49歳	5. 50歳~59歳	6. 60歳以上

問5 宛名のお子さんと同居されている方、近居(概ね30分以内程度で行き来できる範囲)の方ほどなたですか。続柄は、宛名のお子さんからみた関係です。(あてはまるものすべてに○)

1. 父母同居	2. 父同居(ひとり親家族)	3. 母同居(ひとり親家族)
4. 祖父母同居	5. 祖父母近居	
6. その他 ( )		

問5-1 問5で「2.」または「3.」とお答えの方におたずねします。  
ひとり親世帯になった理由は何ですか。(1つに○)

1. 離婚	2. 死別	3. 未婚
4. 別居	5. その他 ( )	

問5-2 ひとり親世帯になった時期を( )内に記入してください。

1. 昭和	( ) 年
2. 平成	

## 北区の子育ての環境についておたずねします

問6 北区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問6-1 問6で「4」「5」とお答えの方におたずねします。

満足度が高いと思った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1. 住環境がよい              | 2. 自然環境がよい         |
| 3. 交通機関が便利             | 4. 保育サービス等が充実している  |
| 5. 保育園、幼稚園などに入りやすい     | 6. 子育て支援が充実している    |
| 7. 公園や児童館など子どもの遊び場が多い  | 8. 近所づきあいや地域活動が盛ん  |
| 9. 地域の子育てネットワークができています | 10. 子育てに関する情報が得やすい |
| 11. 事故や犯罪が少なく安全        | 12. 学校教育が充実している    |
| 13. 放課後対策が充実している       | 14. 医療機関が充実している    |
| 15. その他 ( )            |                    |

問6-2 問6で「1」「2」とお答えの方におたずねします。

満足度が低いと思った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 住環境がよくない            | 2. 自然環境がよくない          |
| 3. 交通機関が不便             | 4. 保育サービス等が充実していない    |
| 5. 保育園、幼稚園などに入りにくい     | 6. 子育て支援が充実していない      |
| 7. 公園や児童館など子どもの遊び場が少ない | 8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない |
| 9. 地域の子育てネットワークができていない | 10. 子育てに関する情報が得にくい    |
| 11. 事故や犯罪が多く危険         | 12. 学校教育が充実していない      |
| 13. 放課後対策が充実していない      | 14. 医療機関が充実していない      |
| 15. その他 ( )            |                       |

問7 今後も、北区で子育てをしたいと思えますか。(1つに○)

- |                          |
|--------------------------|
| 1. ずっと北区で子育てをしたい         |
| 2. 当分の間は北区で子育てをしたい       |
| 3. できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい |
| 4. 近いうちに転出するつもりである       |
| 5. その他 ( )               |

## 宛名のお子さんの子育て全般についておたずねします

問8 あなたは子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育てがづらい	←	→	子育てが楽しい	
1	2	3	4	5

問9 子育てに関して悩んでいることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気や発育・発達	2. 食事や栄養
3. しつけの方法がわからない	4. 子どもとの接し方に自信が持てない
5. 子どもとの時間を十分にとれない	6. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない
7. 子育てに関する話し相手や相談相手がいない	8. 友だちづきあいなど対人関係
9. 登園拒否や不登校など	10. 子どもの教育・塾、進路
11. 子どもの学力の遅れ	12. いじめ
13. 子どもに落ち着きがない	14. 仕事や自分のやりたいことが十分できない
15. 子育てのための経済的負担が大きい	16. 子どもの勉強をみてやれない
17. その他 ( )	18. 特にない

問10 お子さんのことで何かわからないことや困ったこと、悩みごとがあるとき、誰(どこ)に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者(夫、妻)	2. 父母(子どもの祖父母)
3. その他の親族	4. 近所の知人
5. 地域の子育て仲間	6. 子ども家庭支援センター(育ち愛ほっと館)
7. 児童館(児童室)・学童クラブの先生	8. 保育園の保育士・幼稚園の先生
9. 塾・習い事の先生	10. 学校の先生
11. 医師	
12. 健康いきがい課各健康相談係の保健師や相談員	13. 民生委員・児童委員
14. 区や都など公的相談機関(電話相談含む)	15. 民間の相談機関(電話相談含む)
16. 育児書や育児雑誌	17. インターネットの相談サイト
18. その他 ( )	19. 誰にも相談しない

問11 宛名のお子さんとかかわる時間(会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなどの合計の時間)はだいたいどのくらいありますか。(父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ1つに○)

①父 親

平 日 (1つに○)	休 日 (1つに○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間くらい
6. 4時間以上	6. 4時間以上

②母 親

平 日 (1つに○)	休 日 (1つに○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間くらい
6. 4時間以上	6. 4時間以上

問 12 やる気がおこらず、お子さん（宛名のお子さんに限りません）の世話をしたくないときがありますか。（1つに○）

1. よくある 2. 時々ある 3. ほとんどない 4. ない

問 13 自分は、子どもを虐待していると思うことがありますか。（1つに○）

1. よくある 2. 時々ある  
3. ほとんどない 4. ない

---▶【問 14 へ】

---▶問 13-1 問 13 で「1」または「2」とお答えの方におたずねします。  
子どもを虐待していると思うのは、どのようなときですか（2つまでに○）

1. 子どもを叩いたり、つねったりする  
2. 食事を与えない、お風呂に入れないなど世話をしない  
3. 何度でもできるまでやらせるなど厳しくしつける  
4. 言葉で脅したり、子どもからの働きかけを無視する  
5. その他（ )

---▶問 13-2 そのような行動をとるのはどうしてですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 配偶者の協力が得られない 2. 自分も小さな頃にそのようにしつけられた  
3. 子育てによるストレスをぶつけてしまう 4. その他（ )

## 地域での子育て支援についておたずねします

問 14 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。（1つに○）

1. 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる  
2. 話をする仲間がいる  
3. いない

問 15 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。（1つに○）

1. 参加している ---▶【問 16 へ】  
2. 参加していない

---▶問 15-1 問 15 で「2」とお答えの方におたずねします。  
参加していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 既に他の仲間がいる 2. 親同士の間関係が難しい  
3. 参加する機会がない 4. グループに関する情報がない  
5. その他（ )

問 16 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。  
（あてはまるものすべてに○）

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる  
2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす  
3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる  
4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる  
5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす  
6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる  
7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする  
8. その他（ )  
9. 特に必要ない



母子家庭・父子家庭の方におたずねします

問 17 子どもの養育費について取り決めをしていますか。(1つに○)

- 1. 取り決めをしていない 2. 現在、協議中である
3. 取り決めをしているが、養育費をもらっていない
4. 取り決めがあり、養育費をもらっている 5. 取り決める相手がいない(死別など) --> 【問 18 へ】

問 17-1 問 17 で「1.」～「3.」のいずれかにお答えの方におたずねします。
養育費等に関する法律相談(無料)を利用したいと思いますか。(1つに○)

- 1. 現在、利用している 2. 今後、利用したいと思う
3. 利用しない

問 18 ひとり親世帯になったときに、困ったこと、悩んだことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 保証人が見つからず、住宅が借りられなかった
2. ひとり親世帯のため賃貸住宅に入居できなかった
3. 公営住宅に落選し、入居できなかった
4. 就職先が決まらなかった
5. 就業に関する相談先、情報入手先がわからなかった
6. 子どもが保育所に入れなかった
7. 子どものしつけ
8. 子どもの養育費(教育費など)
9. 生活費が不足した
10. 炊事洗濯等の日常の家事ができなかった
11. その他( )

問 19 あなたには、現在困ったことや悩み事を相談できる人がいますか。(1つに○)

- 1. いる 2. いない

問 20 相談できる相手がいる方は、その相談できる人は誰ですか。また、相談できる人がいない方は、誰(どこ)だったら相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 親・親族 2. 知人・友人・隣人 3. 民生委員・児童委員
4. 区役所相談窓口の職員 5. 民間団体やボランティア 6. 母子自立支援員
7. インターネットの相談サイト 8. その他( )

問 21 あなたは、現在収入を伴う仕事をしていますか。(1つに○)

- 1. していない 2. している --> 【問 22 へ】

問 21-1 問 21 で「1」とお答えの方におたずねします。
あなたは、現在働きたいと思っていますか。(1つに○)

- 1. はい 2. いいえ --> 【問 30 へ】

問 21-2 問 21-1 で「1」とお答えの方におたずねします。
働きたいと思われているのに、働いていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 仕事の探し方がわからない 2. 収入について条件のあう仕事がない
3. 時間について条件のあう仕事がない 4. 年齢制限のため仕事がない
5. 仕事に必要な専門知識や資格がない 6. 子どもの保育の手立てがない
7. 自身の健康などの問題がある 8. 子どもの健康上の不安などの問題がある
9. 家族(親など)を介護している 10. 学校や職業訓練などを受講中
11. その他( )

【問 21-3 へ】

問 21-3 仕事に就く場合、重視することはどのようなことですか。(3つまでに○)

1. 身分が安定している	2. 休暇が取りやすい
3. 十分な収入が得られる	4. 土・日曜日に休める
5. 通勤時間が短い	6. 厚生年金や雇用保険に入れる
7. 在宅でできる	8. 経験や能力を發揮できる
9. 仕事が簡単である	10. 就業時間に融通がきく
11. 残業が少ない	12. 労働時間が短い
13. 技術や技能を身につけられる	14. その他 ( )

【次は問 29 へ進んでください】

[ 問 22～問 28 は、問 21 で「2」と回答した方だけお答えください]

問 22 現在のあなたの職業は、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)

1. 常勤(フルタイム)	2. パート・アルバイト
3. 自営業・家業従事・自由業	4. 内職・在宅就労
5. その他 ( )	

問 23 現在の仕事の職種は、次のどれにあたりますか。(1つに○)

1. 専門知識・技術を必要とする仕事(教員、看護師、保健師、保育士、システムエンジニアなど)
2. 事務的な仕事(一般事務、経理事務など)
3. 営業・販売の仕事(スーパー・デパート店員、セールス、外交員など)
4. サービスの仕事(理・美容師、飲食店店員、ホームヘルパーなど)
5. 運輸、通信の仕事(タクシー運転手、オペレーターなど)
6. 製造・技術・労務の仕事(製造技能工、建設技能工など)
7. その他 ( )

問 24 現在の仕事を始めた時期はいつですか。(1つに○)

1. ひとり親世帯になる前から	2. ひとり親世帯になってから
-----------------	-----------------

問 25 現在の仕事の一週間あたりの勤務日数、残業時間を含めた一週間あたりの平均就業時間、働いている日の平均帰宅時間について、それぞれの( )の中にご記入ください。

①一週間あたりの平均勤務日数	約( )日
②一週間あたりの平均就業時間	約( )時間
③働いている日の平均帰宅時間	( )時頃

問 26 お子さんは学童クラブを利用していますか。

1. 利用している	2. 利用していない	3. 以前、利用していた
-----------	------------	--------------

問 27 小学生のお子さんがある方におたずねします。あなたが帰宅するまで、お子さんはどのように過ごしていますか？。(すべてに○)

1. 自宅で一人にいる	2. 自宅で自分以外の家族と一緒にいる
3. 友達の家にいる	4. 塾や習い事に行っている
5. 近くの祖父母の家に行っている	6. 学童クラブ(学童保育)を利用している
7. 児童館に行っている	8. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室に参加
9. 分からない	10. その他 ( )

問 28 あなたは、転職する希望がありますか。(1つに○)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 29 問 28 で「はい」とお答えになった方は、どのような点を重視して新しい仕事・職場を選びますか。また、「いいえ」とお答えになった方は、現在の仕事・職場の良いところは何ですか。(3つまでに○)

- |               |                   |                  |
|---------------|-------------------|------------------|
| 1. 身分が安定している  | 2. 休暇が取りやすい       | 3. 十分な収入が得られる    |
| 4. 土・日曜日に休める  | 5. 通勤時間が短い        | 6. 厚生年金や雇用保険に入れる |
| 7. 就業時間に融通がきく | 8. 経験や能力を発揮できる    |                  |
| 9. 仕事が簡単である   | 10. 在宅でできる        | 11. 労働時間が短い      |
| 12. 残業が少ない    | 13. 技術や技能を身につけられる |                  |
| 14. その他 ( )   |                   |                  |

問 30 あなたは、現在どのような資格や技能を持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |              |                 |                      |
|--------------|-----------------|----------------------|
| 1. 看護師       | 2. 栄養士          | 3. 調理師               |
| 4. 理・美容師     | 5. 保育士          | 6. 介護支援専門員(ケアマネージャー) |
| 7. ホームヘルパー   | 8. 介護福祉士        | 9. 簿記                |
| 10. 教員       | 11. パソコン        | 12. 外国語              |
| 13. 医療事務     | 14. 運転免許        | 15. その他 ( )          |
| 16. 特に持っていない | ----▶【問 30-3 へ】 |                      |

問 30-1 問 30 で「1」～「15」のいずれかをお答えの方におたずねします。

持っている資格や技能のうち、ひとり親世帯になってから取得したものはどれですか。

問 30 の選択肢の中から選んで、次の ( ) の中に番号を記入してください。ひとり親世帯になってから取得した資格・技能が4つ以上ある場合は欄外にお書きください。

ひとり親世帯になってから取得した資格・技能 ( ) ( ) ( )
-----------------------------------

【問 30-2 へ】

問 30-2 問 30 で「1」～「15」のいずれかをお答えの方におたずねします。

持っている資格や技能のうち、実際の仕事で役立っているものはどれですか。

問 30 の選択肢の中から選んで、次の ( ) の中に番号を記入してください。

実際の仕事で役に立っている資格・技能 ( ) ( ) ( )
--------------------------------

問 30-3 問 30 で「16」とお答えの方におたずねします。

これから身につけたい資格、技能はどんな資格、技能ですか。問 29 の選択肢の中から選んで、次の ( ) の中に番号を記入してください。

(身につけたいものが選択肢にないときは、その名称をご記入ください。)

これから身につけたい資格・技能 ( ) ( ) ( )
名称 ( )

問 31 あなたは、北区が実施している次の制度を利用したことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 母子家庭のための相談   | 2. 母子福祉資金      |
| 3. 母子福祉応急小口資金   | 4. ひとり親家庭休養ホーム |
| 5. ひとり親家庭等医療費助成 | 6. 児童育成手当      |
| 7. 児童扶養手当       | 8. ホームヘルパーの派遣  |
| 9. その他 ( )      | 10. 特にない       |

問 32 問 31 で掲げた制度などのうち、あなたが内容を知りたい、もっと詳しく聞きたいと思われるものはどれですか。問 31 の選択肢の中から選んで、次の ( ) の中に番号を記入してください。  
(内容を知りたいものが選択肢にないときは、その名称をご記入ください。)

知りたい、詳しく聞きたい制度など ( ) ( ) ( )  
名称 ( )

※北区からのご回答は個別に差し上げませんので、具体的な内容については北区役所の担当課へ直接お問い合わせください。電話 (3908) 1111 (大代表)

問 33 あなたは就職や仕事のため、区からどのような支援を望みますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 技能講習、職業訓練などの機会が増える
2. 訓練受講などに経済的援助が受けられる
3. 仕事を探したり、訓練受講などの際に子どもを預かってもらえる
4. 相談が一か所で行える
5. 就労のための支援策などの情報が得られる
6. 保育園にすぐ入れる
7. 延長保育、休日保育が充実する
8. 病気の子どもを預かってもらえる
9. 学童クラブにすぐに入れる
10. 仕事から帰宅するまでの間、子どもを預かってくれる
11. 親が病気の時、一時的に子どもを預かってくれる
12. 子どもが病気で保育園に行けないときなど、自宅で面倒を見てくれる人を派遣してもらう
13. 母子家庭・父子家庭の就職相談や求職情報、養育費の相談など生活支援サービスを利用できる
14. 就職のための資格・技能を取得する講習会等の受講費用を援助する
15. 長期(2年以上)に渡って資格・技能の訓練を受講するときに、生活費の支援をする
16. その他 ( )

## 子育てしやすいまちづくりや支援のあり方についておたずねします

[ 問 34 以降は、すべての方がお答えください ]

問 34 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。(3つまでに○)

1. 出産や育児のしやすい就労条件を促進する
2. 出産や子育てについて気軽に相談できるようにする
3. 妊産婦や乳幼児の保健指導等を充実する
4. 親の就労形態や通勤時間に応じた保育を進める
5. 保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する
6. 保育園や幼稚園に入りやすくする
7. 子ども各人の個性を尊重した、ゆとりある教育を進める
8. 児童館(児童室)や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する
9. 子ども会など地域の健全育成活動を進める
10. 子育てを助け合うコミュニティづくりを進める
11. 自然環境を保護し、子どもが自然とふれあう体験の機会を増やす
12. 妊婦や子ども連れでも安心して自由に活動できるまちづくりを進める
13. 質の高い住まいづくりや住環境の整備を進める
14. 男性と女性が一緒に家事育児に参加していくという考え方を広める
15. 子どもの虐待を未然に防ぐ対策や虐待をする保護者への対応を充実する
16. その他 ( )

問 35 男女ともに子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業など（職場）における環境整備としてどのようなものを望みますか。（3つまでに○）

1. 妊娠中の通勤・就労などに配慮した各種制度（時差出勤制度など）
2. 産前産後の休暇が十分にとれる制度
3. 子どもが満 1 歳になるまでの育児休業期間にある程度の給料保障がされる制度
4. 男女とも育児休業期間が1年を超えてとれる制度
5. 出産・育児などのため会社を辞めた女性を再雇用する制度（再雇用制度）
6. 育児のために必要な場合に、就業時間を縮めることができる制度（短時間勤務制度）
7. 就業時間をある程度自由に融通できる制度（フレックスタイム制度）
8. 自宅で仕事ができる制度（在宅勤務制度）
9. 子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる制度
10. 子どもの行事（運動会やお遊戯会など）に参加するための休暇制度
11. 企業（職場）内に託児所を設けること
12. 男女ともに子育てと仕事が両立しやすいように、企業（職場）内で子育てへの理解を広めていく
13. 保育料に対する企業（職場）からの助成
14. 特に希望することはない
15. その他（  ）

問 36 あなたの世帯全体の収入に該当するものはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                 |                                 |
|-----------------|---------------------------------|
| 1. あなたの勤労収入     | 2. 子どもの勤労収入                     |
| 3. その他の世帯員の勤労収入 | 4. 子どもの父または母からの養育費              |
| 5. 親・親族からの援助    | 6. 遺族基礎年金・厚生年金                  |
| 7. 生活保護費        | 8. 児童扶養手当                       |
| 9. 児童手当         | 10. 母子福祉資金借入金                   |
| 11. 子どもに対する奨学金  | 12. その他（ <input type="text"/> ） |

問 37 あなたの年収と同居世帯全体の年収はいくらくらいですか。

おおよそで結構ですので、それぞれの（  ）内に記入してください。

①あなたの年収

約（  ）万円

②同居世帯全体の年収（あなたの年収を含みます）

約（  ）万円

問 38 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための施策や、社会の制度のあり方などについてご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、●月●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

## 北区の子ども・子育て支援に関する調査にご協力ください (12歳～18歳用)

北区では、平成27年度からの北区の子ども・子育て支援に関する計画を策定するために、皆さんの学校生活や放課後の過ごし方、将来の生活・結婚・子育てについて調査を行います。

この調査をお願いする方は、区内にお住まいの12歳～18歳の方の中から、1,000人を無作為に選びました。

調査用紙には、あなたの名前を書く必要はありません。あなたの答えは、誰にも分からないようになっていますので、自分の考えていることを正直に教えてください。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成25年11月

北区長 花川與惣太

### 【記入にあたってのお願い】

- この調査票では、調査対象者を「あなた」としています。友だちと相談したりせず、あなたの考えで教えてください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、( )内に内容を具体的に記入してください。
- 特にことわりのないかぎり、全ての質問にお答えください。一部の人だけが答える質問もありますが、その場合は、質問の説明にしたがってお答えください。
- 調査用紙には、あなたの名前を書く必要はありません。皆さんの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には絶対に使用しません。
- アンケートに関して分からない点がありましたら、下記までお問い合わせください。

北区子ども家庭部 子育て支援課次世代育成係  
電話：03-3908-9095  
FAX：03-3908-6606

調査票の記入が終わりましたら、同封の返送用封筒にて●月●日(●)までにご投函ください。

## あなたとご家族の状況についてうかがいます。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。  
(記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

	丁目
--	----

問2 性別を教えてください。(1つに○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 年齢を教えてください(平成25年4月1日現在)。(1つに○)

- |               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 12歳(中学1年生) | 2. 13歳(中学2年生) | 3. 14歳(中学3年生) |
| 4. 15歳        | 5. 16歳        | 6. 17歳        |

問4 あなたには兄弟姉妹がいますか。また、兄弟姉妹がいる場合、あなたは上から何番目ですか。  
(1つに○)

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 兄弟姉妹はいない(一人っ子) | 2. 兄弟姉妹がいる→( )番目 |
|-------------------|------------------|

問5 あなたは、誰といっしょに住んでいますか(あてはまるものすべてに○)。また、あなたを含めて、何人で住んでいますか。(数字を記入)(注：お父さんが単身赴任のような場合も、「いっしょに住んでいる」とみなして○印をつけてください)

- |   |       |           |
|---|-------|-----------|
| 1. 父  | 2. 母  | 3. 兄弟姉妹   |
| 4. 祖父   | 5. 祖母 | 6. その他( ) |
| 家族全員で <input style="width: 30px;" type="text"/> 人 |       |           |

問6 あなたのご両親は、仕事をしていますか。(それぞれ1つに○)

- |    |         |          |           |
|----|---------|----------|-----------|
| 父親 | 1. している | 2. していない | 3. 父親はいない |
| 母親 | 1. している | 2. していない | 3. 母親はいない |



## 北区についてうかがいます。

問7 あなたは、北区が好きですか。(1つに○)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. とても好き     | 2. どちらかという好き |
| 3. どちらかという嫌い | 4. 嫌い        |

問7で「1. とても好き」または「2. どちらかという好き」と回答した方にうかがいます。

問7-1 北区が好きな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                   |                             |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| 1. 小さいときから住んでいる                   | 2. コンビニなどのお店が近くにある          |
| 3. 公園など外で遊ぶところがたくさんある             | 4. ゲームセンター・カラオケボックスなどが近くにある |
| 5. 児童館・図書館など子どもが使える施設が多い          |                             |
| 6. 地域の行事やお祭りなどが楽しい                | 7. 塾や習い事がいろいろ選べる            |
| 8. 交通が便利                          |                             |
| 9. 繁華街(いろいろなお店があつてにぎやかなところ)が近くにある |                             |
| 10. 友だちがいるから                      | 11. 子どもが大事にされている            |
| 12. その他( )                        |                             |

問7で「3. どちらかという嫌い」または「4. 嫌い」と回答した方にうかがいます。

問7-2 北区が嫌いな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                   |                  |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 人や車が多すぎる                       | 2. ごみごみしている      |
| 3. 公園など外で遊ぶところが少ない                | 4. 家の周りの環境が悪い    |
| 5. 中高生が使える施設が少ない                  | 6. 地域の行事やお祭りが少ない |
| 7. 繁華街(いろいろなお店があつてにぎやかなところ)が近くにない |                  |
| 8. 子どもにとって良くない情報が多い               | 9. 子どもが大事にされていない |
| 10. 友だちがいないから                     |                  |
| 11. その他( )                        |                  |

問8 あなたは、これからも北区に住みたいですか。(1つに○)

- |         |           |          |
|---------|-----------|----------|
| 1. 住みたい | 2. 住みたくない | 3. わからない |
|---------|-----------|----------|

## 悩み事や相談先についてうかがいます。

問9 あなたが悩んでいることは、どんなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- |             |          |                   |
|-------------|----------|-------------------|
| 1. 健康       | 2. 顔や体型  | 3. 性格やクセ          |
| 4. 運動       | 5. 勉強    | 6. 将来や進路          |
| 7. アルバイトや仕事 | 8. おこづかい | 9. ほしいものを買ってもらえない |
| 10. いじめ     | 11. 友だち  | 12. 恋愛            |
| 13. 兄弟姉妹    | 14. 親    | 15. 学校の先生         |
| 16. インターネット | 17. 虐待   | 18. その他( )        |
| 19. 特にない    |          |                   |

問 10 あなたが今までで“一番つらい”と思ったのはどんなときですか。(1つに○)

- |                         |                             |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1. 友だちから仲間はずれにされた       | 2. 学校などでいじめにあった             |
| 3. 親や先生から納得のいかない理由で怒られた | 4. 自分のやりたいことを、やってはいけないと言われた |
| 5. 秘密にしていたことを、ばらされてしまった | 6. 疲れているのに、のんびりさせてもらえなかった   |
| 7. 大人から、体罰を受けた          | 8. 失恋をした                    |
| 9. 学校の成績が下がった           | 10. 自分の居場所がなかった             |
| 11. 自分の意見を聞いてもらえなかった    | 12. 家族から虐待をうけた              |
| 13. その他 ( )             | 14. 特にない                    |

問 11 あなたは、何か相談したいことや聞いてほしいことがあったとき、気軽に話せる相手がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |              |                    |                |
|--------------|--------------------|----------------|
| 1. 父親        | 2. 母親              | 3. 祖父母         |
| 4. 兄弟姉妹      | 5. 親戚の人(おじさん・おばさん) |                |
| 6. 学校の友だち・先輩 | 7. 学校以外の友だち・先輩     | 8. 担任の先生       |
| 9. 保健室の先生    | 10. その他の学校の先生      | 11. スクールカウンセラー |
| 12. 児童館の先生   | 13. 塾・習い事の先生       | 14. 地域の知り合いの人  |
| 15. 相談機関の人   | 16. インターネットの相談サイト  |                |
| 17. その他 ( )  |                    | 18. 誰もいない      |

問 12 あなたは、相談できる機関をどこか知っていますか。(1つに○)

- |          |              |         |
|----------|--------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 相談先が分からない | 3. 知らない |
|----------|--------------|---------|

問 12で「1. 知っている」と回答した方にうかがいます。

問 12-1 知っている機関は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                        |            |
|------------------------|------------|
| 1. 子ども家庭支援センター：育ち愛ほっと館 | 2. 児童相談所   |
| 3. 4152(よいこに)電話相談室     | 4. 北区教育相談所 |
| 5. 話してみなよー東京子どもネット     | 6. その他 ( ) |

学校生活についてうかがいます。

【問 13 は、学校に通っている方がお答えください。学校に通っていない方は問 14 へ進んでください】

問 13 あなたは、学校に行きたくないときがありますか。(1つに○)

1. よくある                      2. ときどきある                      3. ない ---▶ 【問 14 へ】

問 13 で「1. よくある」または「2. ときどきある」と回答した方にうかがいます。

問 13-1 あなたは、どんなときに学校に行きたくないですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 授業がわからない              2. 苦手な教科の授業がある              3. テストがある  
4. 宿題や課題などをしなかった              5. 学校の規則が厳しい  
6. 友だちとうまくいかない              7. 先生とうまくいかない              8. 家でしかられた  
9. いじめを受けた              10. 暴力を受けた              11. 虐待を受けた  
12. 身体の具合が悪い              13. 寝坊をした  
14. 学校以外のところに行きたくなくなった              15. なんとなく  
16. その他 (                      )

問 13-2 あなたは、学校に行きたくないときどうしましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 父親に相談した              2. 母親に相談した              3. 祖父・祖母に相談した  
4. 兄弟姉妹に相談した              5. 友だち・先輩に相談した              6. 学校の先生に相談した  
7. スクールカウンセラーに相談した              8. 相談しなかった・相談したくなかった  
9. 我慢して学校に行った              10. 学校を休んだ  
11. その他 (                      )

放課後や休日の過ごし方についてうかがいます。

問 14 あなたは、放課後(学校にいない人は夕方)どこにすることが多いですか。(5つまで○)

1. 自分の家                      2. 祖父・祖母の家                      3. 親戚(おじさん・おばさん)の家  
4. 友だちの家                      5. 近所の公園                      6. 広場や空き地  
7. 学校                      8. 部活動                      9. スポーツをするところ  
10. 区の施設(児童館、図書館など)                      11. 塾や習い事  
12. アルバイト・仕事先              13. コンビニ                      14. ゲームセンター  
15. 区内の店                      16. 区外の店                      17. その他 (                      )

問 15 あなたは、放課後はどこで過ごしたいですか。(5つまで○)

1. 自分の家                      2. 祖父・祖母の家                      3. 親戚の家  
4. 友だちの家                      5. 近所の公園                      6. 広場や空き地  
7. 学校                      8. 部活動                      9. スポーツをするところ  
10. 図書館                      11. 児童館                      12. 中高生の専用施設  
13. 塾や習い事                      14. アルバイト・仕事先                      15. コンビニ  
16. ゲームセンター                      17. 区内の店                      18. 区外の店  
19. その他 (                      )

問 16 あなたは、休・祝日、どこにいることが多いですか。(5つまで○)

- |                     |            |                    |
|---------------------|------------|--------------------|
| 1. 自分の家             | 2. 祖父・祖母の家 | 3. 親戚(おじさん・おばさん)の家 |
| 4. 友だちの家            | 5. 近所の公園   | 6. 広場や空き地          |
| 7. 学校               | 8. 部活動     | 9. スポーツをするところ      |
| 10. 区の施設(児童館、図書館など) |            | 11. 塾や習い事          |
| 12. アルバイト・仕事先       | 13. コンビニ   | 14. ゲームセンター        |
| 15. 区内の店            | 16. 区外の店   | 17. その他( )         |

問 17 あなたは、休・祝日、どこで過ごしたいですか。(5つまで○)

- |             |               |               |
|-------------|---------------|---------------|
| 1. 自分の家     | 2. 祖父・祖母の家    | 3. 親戚の家       |
| 4. 友だちの家    | 5. 近所の公園      | 6. 広場や空き地     |
| 7. 学校       | 8. 部活動        | 9. スポーツをするところ |
| 10. 図書館     | 11. 児童館       | 12. 中高生の専用施設  |
| 13. 塾や習い事   | 14. アルバイト・仕事先 | 15. コンビニ      |
| 16. ゲームセンター | 17. 区内の店      | 18. 区外の店      |
| 19. その他( )  |               |               |

問 18 あなたは、一緒に遊んだり話したりする友だちが何人くらいいますか。(1つに○)

- |         |         |          |
|---------|---------|----------|
| 1. 1~3人 | 2. 4~9人 | 3. 10人以上 |
| 4. いない  |         |          |

問 19 あなたは、放課後や休・祝日に友だちと過ごす場所としてどのような場所がほしいですか。(3つまで○)

- |                          |                  |               |
|--------------------------|------------------|---------------|
| 1. 勉強ができる場所              | 2. 本が読める場所       | 3. 運動ができる場所   |
| 4. のんびりできる場所             | 5. 音楽の練習ができる場所   | 6. テレビが見られる場所 |
| 7. ゲームができる場所             | 8. インターネットができる場所 |               |
| 9. 自分と同じくらいの年齢の人と交流できる場所 |                  |               |
| 10. 自分と違う年齢の人と交流できる場所    |                  | 11. その他( )    |

問 20 あなたは、学校以外でインターネット(パソコン、スマートフォン等)を1日に何時間くらい使っていますか。(1つに○)

- |          |               |               |
|----------|---------------|---------------|
| 1. 2時間超  | 2. 1時間以上2時間未満 | 3. 30分以上1時間未満 |
| 4. 30分以内 | 5. ほとんど使用しない  | 6. 全く使用しない    |

問 20で「1.」から「4.」のいずれかに回答した方にかがいます。

問 20-1 インターネットを使用する理由は何ですか。(最もあてはまるもの1つに○)

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. すぐに情報を入手できるから   | 2. お気に入りのサイトを見たいから |
| 3. 常に誰かとつながってみたいから | 4. まわりの人がやっているから   |
| 5. 他にやることがないから     | 6. その他( )          |

問 20-2 インターネットを使用するにあたり、親と何か取り決めをしていますか(1つに○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 20-3 インターネットを使用して、何かトラブルになったことがありますか(1つに○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

北区の施設の利用についてうかがいます。

問 21 あなたは、中学生になってから今まで北区の施設を利用したことがありますか。(1つに○)

1. ある 2. ない

問 21 で「1. ある」と回答した方にうかがいます。

問 21-1 それはどこですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 図書館 2. 児童館 3. 体育館 4. 運動場  
5. 野球場 6. サッカー場 7. テニスコート 8. 区民プール  
9. 北とぴあ 10. 公園 11. その他( )

問 22 もし、中高生向けの施設があったら、その施設を使いたいですか。

使いたい場合は、開いてほしい時間をご記入ください(午前・午後どちらかに○をつけ、( )内には数字をご記入ください)。

(1) 平日

1. 使いたい → 午前・午後( )時から 午前・午後( )時まで  
2. 使わない

(2) 土日・祝日

1. 使いたい → 午前・午後( )時から 午前・午後( )時まで  
2. 使わない

問 22-1 その施設にあってほしい部屋は何ですか(あてはまるものすべてに○)

1. 図書室 2. 学習室 3. 視聴覚室(テレビ、パソコン等がある)  
4. 談話室 5. 音楽室 6. 体育館  
7. 会議室 8. 工作室 9. その他( )

問 22-2 その施設の管理運営や事業の企画などに参加したいですか。(1つに○)

1. 参加したい 2. 参加したくない 3. どちらともいえない

将来の仕事や結婚、子育てについておたずねします。

問 23 あなたは、次のような考え方についてどう思いますか。(ア～ケそれぞれについて1～5の1つに○)

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえませんが思わない	そう思わない	よくわからない
(記入例) 1. 結婚は個人の自由であり、してもしなくてもよい	①	2	3	4	5
ア. 結婚は個人の自由であり、してもしなくてもよい	1	2	3	4	5
イ. 結婚後、うまくいかなければ離婚することはしかない	1	2	3	4	5
ウ. 結婚後も、別々の名字でかまわない	1	2	3	4	5
エ. 結婚後も、子どもを持つ必要はない	1	2	3	4	5
オ. 結婚はしたくないが、子どもはほしい	1	2	3	4	5
カ. 子どもの世話は、父親も母親も同じにするのがよい	1	2	3	4	5
キ. 子どもが小さいうちは、母親が家庭で育てる方がよい	1	2	3	4	5
ク. 子どもがいても、自分の生活を大事にしたい	1	2	3	4	5
ケ. 女性は子どもを産んでも仕事をやめるべきでない	1	2	3	4	5

問 24 あなたは、将来どんな仕事につきたいですか。(1つに○)

1. 給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい	5. 社会に貢献する仕事につきたい
2. 会社がつぶれたりクビになったりしない安定した仕事につきたい	6. アルバイトやフリーターをしていきたい
3. あまり忙しくなく家庭を大事にできる仕事につきたい	7. 自分の会社を作りたい
4. 忙しくても給料が高い仕事につきたい	8. 海外で仕事をしたい
9. できれば仕事はしたくない	10. その他 ( )
11. わからない	

問 25 10～20年後のあなたの家族を思い浮かべたとき、次のどれに近いと思いますか。(1つに○)

1. 独身で今の家族と一緒に暮らしている	2. 独立して一人暮らしをしている
3. 結婚しているが、子どもはいない	4. 結婚して、子どもがいる
5. わからない	6. その他 ( )

問 26 あなたは、将来どんな家庭をつくりたいですか。(1つに○)

- |   |          |
|---|----------|
| 1. 男の人も女の人も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭                             |          |
| 2. 子どもが小さいときだけ女性が家にいて、子どもが大きくなったら男性も女性も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭 |          |
| 3. 男性が働いて、女性が家のことや子育てをする家庭                                  |          |
| 4. 女性が働いて、男性が家のことや子育てをする家庭                                  |          |
| 5. 家庭をつくりたくない   | 6. わからない |
| 7. その他( )   |          |

問 27 あなたは、弟や妹以外の赤ちゃん・幼児と遊んだことがありますか。(1つに○)

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1. たくさんある | 2. ときどきある | 3. あまりない |
| 4. 全くない   |           |          |

問 28 最後に、「北区の子どもを対象とした取り組み」や「北区に住み続けるための条件」について意見・要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

---

---

---

---

---

**アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。**

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、●月●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

## 北区の子ども・子育て支援に関する調査にご協力ください (小学5年生用)

このアンケートは、区内の小学校に通う5年生のみなさんの放課後の過ごし方や悩み事があった場合の相談先などを知るために必要な調査です。

調査用紙には、あなたの名前を書く必要はありません。あなたの答えは、誰にも分からないようになっていますので、自分の考えていることを正直に答えてください。

平成 25 年 11 月

北区長 花川與惣太

### 【記入にあたってのお願い】

- この調査票では、回答する方を「あなた」としてしています。友だちと相談したりせず、あなたの考えで答えてください。
- 回答は、あてはまる番号を○でかこんでください。その他回答については、( ) 内に内容を具体的に書いてください。
- 基本的にすべての質問にお答えください。一部の人だけが答える質問もありますが、その場合は、質問の説明にしたがってお答えください。
- 意味のわからない質問や答えたくない質問があったときは、その質問をとばして先に進んでください。
- 書き終わりましたら、先生に提出してください。



**あなたと家族のことについて**

問1 あなたが住んでいるところはどこですか。記入例のように、丁目までお答えください。  
(記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

丁目

問2 性別を教えてください。(1つに〇)

1. 男子    2. 女子

問3 あなたは、だれといっしょに住んでいますか(あてはまるものすべてに〇)。また、あなたをふくめて、何人で住んでいますか。(数字を記入)(注：お父さんが単身赴任のような場合も、「いっしょに住んでいる」とみなして〇印をつけてください)

1. 父親    2. 母親    3. 兄弟姉妹  
 4. 祖父    5. 祖母    6. その他 (    )  
 家族全員で  人

問4 小学校に入る前に幼稚園、保育園に通っていましたか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 幼稚園に通っていた      2. 保育園に通っていた      3. どちらにも通っていない

**学童クラブについて**

問5 学童クラブに通っていましたか。(1つに〇)

1. 通っていた    2. 通っていない

問5で「1. 通っていた」と回答した人のみ、教えてください。

問5-1 学童クラブには何年生まで通えた方がよいですか。(      )内に数字でご記入ください。

小学(      )年生

## 放課後の過ごし方について

問6 放課後、あなたは、どこにいたことが多ですか。(3つまで○)

- |                        |            |           |
|------------------------|------------|-----------|
| 1. 自分の家                | 2. 祖父・祖母の家 | 3. 親せきの家  |
| 4. 友だちの家               | 5. 近所の公園   | 6. 広場や空き地 |
| 7. スポーツをするところ          | 8. 図書館     | 9. 児童館    |
| 10. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室 |            | 11. 塾や習い事 |
| 12. その他 ( )            |            |           |

問7 放課後、あなたは誰と遊ぶことが多ですか。(3つまで○)

- |             |              |           |
|-------------|--------------|-----------|
| 1. 同じ学年の友だち | 2. ちがう学年の友だち | 3. 兄弟姉妹   |
| 4. 友だちの兄弟姉妹 | 5. 親         | 6. 祖父・祖母  |
| 7. 近所の大人    | 8. その他 ( )   | 9. ひとりで遊ぶ |

問8 放課後、あなたは、どこですごしたいですか。(3つまで○)

- |           |                        |           |
|-----------|------------------------|-----------|
| 1. 自分の家   | 2. 祖父・祖母の家             | 3. 親せきの家  |
| 4. 友だちの家  | 5. 近所の公園               | 6. 広場や空き地 |
| 7. 学校     | 8. スポーツをするところ          | 9. 図書館    |
| 10. 児童館   | 11. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室 |           |
| 12. 塾や習い事 | 13. その他 ( )            |           |

問9 放課後、あなたは、宿題をどこでやることが多ですか。(2つまで○)

- |                       |            |          |
|-----------------------|------------|----------|
| 1. 自分の家               | 2. 祖父・祖母の家 | 3. 親せきの家 |
| 4. 友だちの家              | 5. 図書館     | 6. 児童館   |
| 7. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室 |            | 8. 塾     |
| 9. その他 ( )            |            |          |

## 夏休み、冬休み、春休みの過ごし方について

問10 夏休みなどの間、あなたは、どこにいたことが多ですか。(3つまで○)

- |               |                        |           |
|---------------|------------------------|-----------|
| 1. 自分の家       | 2. 祖父・祖母の家             | 3. 親せきの家  |
| 4. 友だちの家      | 5. 近所の公園               | 6. 広場や空き地 |
| 7. スポーツをするところ | 8. 図書館                 |           |
| 9. 児童館        | 10. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室 |           |
| 11. 塾や習い事     | 12. その他 ( )            |           |

問11 夏休みなどの間、あなたは、どこですごしたいですか。(3つまで○)

- |           |                        |           |
|-----------|------------------------|-----------|
| 1. 自分の家   | 2. 祖父・祖母の家             | 3. 親せきの家  |
| 4. 友だちの家  | 5. 近所の公園               | 6. 広場や空き地 |
| 7. 学校     | 8. スポーツをするところ          | 9. 図書館    |
| 10. 児童館   | 11. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室 |           |
| 12. 塾や習い事 | 13. その他 ( )            |           |

問 12 夏休みなどの間、あなたは、宿題をどこでやることが多いですか。(2つまで○)

- |                       |            |          |
|-----------------------|------------|----------|
| 1. 自分の家               | 2. 祖父・祖母の家 | 3. 親せきの家 |
| 4. 友だちの家              | 5. 図書館     | 6. 児童館   |
| 7. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室 | 8. 塾       |          |
| 9. その他 ( )            |            |          |

## 自宅でのパソコンなどの利用について

問 13 あなたは、平日、ゲーム(テレビゲーム、DS、PSP、パソコン、スマートフォンなど)を1日に何時間くらいやりますか。(1つに○)

- |          |               |                   |
|----------|---------------|-------------------|
| 1. 2時間超  | 2. 1時間以上2時間未満 | 3. 30分以上1時間未満     |
| 4. 30分以内 | 5. ほとんどやらない   | 6. 全くやらない(持っていない) |

問 14 あなたは、平日、学校以外でパソコンを何時間くらい使いますか。(1つに○)

- |          |               |                   |
|----------|---------------|-------------------|
| 1. 2時間超  | 2. 1時間以上2時間未満 | 3. 30分以上1時間未満     |
| 4. 30分以内 | 5. ほとんど使わない   | 6. 全く使わない(持っていない) |

問 15 あなたは、自分用の携帯電話・スマートフォンを持っていますか。(1つに○)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていない |
|----------|-----------|

問 15で「1. 持っている」と回答した人のみ、答えてください。

問 15-1 携帯電話・スマートフォンをどんなときに使いますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 1. 親と連絡をとるとき            | 2. 友だちと連絡をとるとき |
| 3. 携帯ゲームやインターネットを利用するとき | 4. ワンセグを見るとき   |
| 5. 緊急時、誰かに連絡をするとき       |                |
| 6. その他 ( )              |                |

問 15-2 携帯電話・スマートフォンの使用について、親と何か取り決め事がありますか(1つに○)。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

## 北区の施設(しせつ)の利用について

問 16 あなたは、小学生になってから今まで、次の施設(しせつ)を利用したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |          |             |          |
|---------------|----------|-------------|----------|
| 1. 図書館        | 2. 児童館   | 3. 体育館      | 4. 運動場   |
| 5. 野球場        | 6. サッカー場 | 7. テニスコート   | 8. 区民プール |
| 9. 北とぴあ       | 10. 公園   | 11. その他 ( ) |          |
| 12. 利用したことがない |          |             |          |

問 17 北区にどんな公園があったらよいと思いますか（3つまで○）

- |                  |                                 |                |
|------------------|---------------------------------|----------------|
| 1. 自然あふれる公園      | 2. 遊具がたくさんある公園                  | 3. ボール遊びができる公園 |
| 4. スケートボードができる公園 |                                 | 5. かくれんぼができる公園 |
| 6. 水遊びができる公園     | 7. 大きな池がある公園                    | 8. 静かな公園       |
| 9. きれいな公園        | 10. その他（                      ） |                |
| 11. 特に希望はない      |                                 |                |

## なやみごとや相談先について

問 18 今、なやんでいたり、こまっていることはありますか。（1つに○）

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 18で「1. ある」と回答した人のみ、答えてください。

問 18-1 あなたが、なやんでいることはどんなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                 |                   |               |
|---------------------------------|-------------------|---------------|
| 1. 健康                           | 2. 顔や体型           | 3. 性格やクセ      |
| 4. 運動                           | 5. 勉強             | 6. 将来や進路      |
| 7. おこづかい                        | 8. ほしいものを買ってもらえない |               |
| 9. いじめ                          | 10. 友だち           | 11. 恋愛        |
| 12. 兄弟姉妹                        | 13. 親             | 14. 学校の先生     |
| 15. インターネットのこと                  |                   | 16. 虐待（ぎゃくたい） |
| 17. その他（                      ） |                   | 18. 特にない      |

問 18-2 あなたは、何か相談したいことや聞いてほしいことがあったとき、気軽に話せる相手がい  
ますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                 |                     |                |
|---------------------------------|---------------------|----------------|
| 1. 父親                           | 2. 母親               | 3. 祖父母         |
| 4. 兄弟姉妹                         | 5. 親せきの人（おじさん・おばさん） |                |
| 6. 学校の友だち                       | 7. 学校以外の友だち         | 8. 担任の先生       |
| 9. 保健室の先生                       | 10. その他の学校の先生       | 11. スクールカウンセラー |
| 12. 児童館の先生                      | 13. 塾・習い事の先生        | 14. 地域の知り合いの人  |
| 15. 相談機関の人                      | 16. インターネットの相談サイト   |                |
| 17. その他（                      ） |                     | 18. 誰もいない      |

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

# 北区次世代育成支援行動計画（後期）における基本理念の成果指標 及び施策目標と個別目標別成果指標の進捗状況（平成24年度）

## 基本理念における成果指標の進捗状況

基本理念	指標名	計画時の現状値	目標・方向 平成26年度	平成24年度の現状値・事業の見直し内容	進捗 状況	担当課
“子どもの笑顔 輝く北区 家庭や地域の元気が満ちるま ち”	北区は「子育てがしやすいまちだ と思う」と回答した人の割合	就学前児童の保護者55.3% 就学児童の保護者56.1% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施 <span style="color:red">△</span>	△	子育て支援課

## 施策目標と個別目標別成果指標の進捗状況

施策目標	個別目標	指標名	計画時の現状値	目標・方向 平成26年度	平成24年度の現状値・事業の見直し内容	進捗 状況	担当課
1. 家庭の育てる力を 支えるしくみづくり		子育てが“とてもつらい” + “つ らいことの方が多い”と回答した 人の割合	今回調査 就学前児童の保護者 0.3%+5.8%、就学児童の保護者 0.8%+6.9% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施 <span style="color:red">○</span>	△	子育て支援課
	(1)多様な保育サービ スの充実	保育所待機児童発生率	2.0%=88人÷4,362人×100 (行政資料集：H21.4.1)	0%	0.6%=33人÷4,937人×100 (行政資料集：H24.4.1)	○	子育て支援課
		学童クラブ待機児童発生率	0.1%=3人÷2,046人×100 (子育て支援課：H21.4.1)	0%	0.7%=15人÷2,100人×100 (子育て支援課：H24.4.1)	□	子育て支援課
		病児・病後児保育実施力所数	2園 (保育課：H21.4.1)	1 医療機関 3園	1園	□	保育課
	(2)相談・情報提供の 充実	子ども家庭支援センター相談件数	814件 (平成21年度事務事業評価(平成 20年度実績))	—	1,381件 (平成24年度実績)	—	児童虐待対策担当課長
		教育相談所相談件数	1,703件 (行政資料集(平成20年度実績))	—	1,366件 (教育指導課：H24年度)	—	教育指導課
		子育てがしやすいまちだと思わ ない理由として「子育てに関する情 報が得にくい」と回答した人の割 合	就学前児童の保護者30.6% 就学児童の保護者20.0% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施 <span style="color:red">△</span>	△	子育て支援課
		子育て福袋配付数（子育てガイド ブック・子育てマップ等封入）	3,065件/年 (事務事業の概要と現況(平成20年 度実績))	3,300件/ 年	3,579件/年 (事務事業の概要と現況(平成24 年度実績))	○	子育て支援課
	(3)親育ちへの支援	親育ちサポート講座開催数、参加 者数	16児童館 16講座/年・188人/ 年 (事務事業の概要と現況(平成20年 度実績))	50回/年 600人/年	24児童館・1児童室 35講座/年 378人 (事務事業の概要と現況(平成24年 度実績))	□	子育て支援課
		ママ・パパ学級、パパになるため の半日コース参加者数	ママ・パパ学級 延1,557人/年 パパになるための半日コース延 607人/年 (事務事業の概要と現況(平成20 年度実績))	1,600人/ 年 900人/年	ママ・パパ学級 延1,328人/年 パパになるための半日コース延 806人/年 (事務事業の概要と現況(平成24 年度実績))	○	健康いきがい課
(4)経済的負担の軽減	子ども医療費助成受給者数	0～6歳 13,087人 小1～中3年生 18,010人 (子育て支援課：H21.3.31)	0歳～中学 3年生 該当者全員	0～6歳 15,939人 小1～中3年生 18,007人 (子育て支援課：H25.3.31) 平成23年7月から入院医療費のみ 高校生等まで拡大。支給件数94 件。	□	子育て支援課	

◎目標を超えて推移    ○目標に向け順調に推移    □現状維持    ▼目標に向け前年度より後退    △調査等未実施  
※26年度の目標・方向を定めていない指標の進捗状況については評価の対象としない

施策目標	指標名	計画時の現状値	目標・方向	平成24年度の現状値・事業の見直し内容	進捗状況	担当課		
			平成26年度					
個別目標	子どもを健やかに産み育てるために必要なこととして「保育園や幼稚園などの費用（経済的）負担を軽減する」と回答した人の割合	就学前児童の保護者56.4% 就学児童の保護者38.5% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	×	△	子育て支援課	
	子育てにっこりパスポート協賛店数	179店舗 (子育て支援課：H21.10.31)	300店舗	245店舗 (子育て支援課：H25.3.31)	○	○	子育て支援課	
	認証保育所等保育料補助受給者数	延777人 (保育課：H21.4～9実績)	延3,700人/年	延：2,532人/年(保育課：H24年度)	○	○	保育課	
2. 子育て家庭を支援する地域づくり	子育て支援サービスの認知状況と利用状況	「児童館・児童室」89.2%、69.0%、 「赤ちゃん訪問・育児相談」83.2%、57.4%、 「児童館の乳幼児クラブ」74.6%、48.8% (次世代アンケート調査結果：就学前児童の保護者)		調査未実施	○	△	子育て支援課	
	子育てサークルに参加している保護者の割合	就学前児童の保護者 19.2%、就学児童の保護者 6.3% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	○	△	子育て支援課	
	(1)地域における子育て家庭への支援	子育ての仲間が「いない」と回答した人の割合	就学前児童の保護者11.8% 就学児童の保護者9.6% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	○	△	子育て支援課
		みんなで祝いかがやきバースデー事業	児童+保護者 2,863人/年 (行動計画進捗状況調査)	1,400組/年	1,294組/年 (児童+保護者 3,068人/年) (子育て支援課：H24年度)	□	□	子育て支援課
		ファミリー・サポート・センター活動数	9,334回/年 (事務事業の概要と現況(平成20年度実績))	10,000回/年	10,178回/年 (平成24年度実績)	○	○	子育て支援課
	(2)健やかに育ち、育てる地域活動の促進	公・私立保育園における高齢者参画による世代間交流開催回数・参加者数	開催回数 267回/年 参加者数 延16,779人/年 (行動計画進捗状況調査)		(地域活動) 公立保育園：1,296回/年開催 参加者数：延7,505人/年 (高齢者参画世代間交流) 202回/年実施	□	□	保育課
	(3)地域における子育てネットワークの育成・支援	子育てがしやすいまちだと思える理由として「地域の子育てネットワークができています」と回答した人の割合	就学前児童の保護者7.8% 就学児童の保護者9.8% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	△	△	子育て支援課
	(4)地域づくりのための人材育成の推進	児童館職員専門研修実施回数	実技研修 2回/年 講話 8回/年 (行動計画進捗状況調査)	12回/年	実技研修 4回/年 講話 10回/年 (行動計画進捗状況調査)	○	○	子育て支援課
		保育園職員等専門研修実施回数・参加者数	実施回数 12回/年 参加者数 延1,559人/年 (行動計画進捗状況調査)	充実	実施回数 41回/年 参加者数 延1,677人/年	○	○	保育課
		スポーツ指導者の養成研修開催回数	2回/年 (行動計画進捗状況調査)	充実	1回/年	□	□	スポーツ施策推進担当課長
3. 未来を担う人づくり	子どもかがやき顕彰受賞者数	小学生 4人・2団体、中学生 6人・3団体、高校生 13人・9団体 (事務事業の概要と現況(平成20年度実績))	—	小学生5人、中学生6人・5団体、高校生7人・10団体 (事務事業の概要と現況(平成24年度実績))	—	—	子育て支援課	

◎目標を超えて推移 ○目標に向け順調に推移 □現状維持 ▼目標に向け前年度より後退 △調査等未実施  
※26年度の目標・方向を定めていない指標の進捗状況については評価の対象としない

施策目標	指標名	計画時の現状値	目標・方向 平成26年度	平成24年度の現状値・事業の見直し内容	進捗 状況	担当課
	子どもたちの学力格差は広がっていると“そう思う”+“どちらかというと思う”と回答した人の割合	55.1%+26.0%（北区教育ビジョン2010に係るアンケート調査報告書（平成21年10月））		調査未実施 ○	△	教育指導課
(1)健全な成長と自立に向けた体験の機会の充実	放課後子ども教室実施校数	モデル7校 （行動計画進捗状況調査）	13校	放課後子どもプラン実施校数：1校 （東十条小学校でモデル実施） 放課後子ども教室実施校数：8校、 内1校を含む4校で放課後子どもプラン導入の準備を行った。	○	学校地域連携担当課長
	地域活動やボランティア活動に「参加したことがない」と回答した中高生の割合	27.5% （北区中高生意識調査報告書（平成20年2月））		調査未実施 ×	△	子育て支援課
(2)就学前教育の充実	就学前教育プログラム・就学前教育カリキュラムの実施	実証研究	実施	就学前カリキュラム開発研究校園事業を3グループで進め、資料を作成・配布した。	○	教育政策課
	3歳児絵本プレゼント配付率	70% （行動計画進捗状況調査、住民基本台帳、外国人登録）	90%	3歳児検診対象者 2,346人 3歳児絵本配布数 1,697冊 72% はがき案内、ポスター掲示、イベント時に図書館案内と本のPRを取り入れた。	□	中央図書館
(3)教育の場における子育てへの支援	期待正答率を上回っている領域数	小学校6年生 15領域中15領域 中学校3年生 18領域中3領域 （北区基礎・基本の定着度調査（平成21年度））		小学校6年生 14領域中12領域 中学校3年生 18領域中6領域 （北区基礎・基本の定着度調査（平成24年度））	○	教育指導課
	教員の指導力や教科外教育の充実度で“良い”と回答した人の割合	教員の指導力：45.9% 教科外教育の充実度：40.1% （北区教育ビジョン2010に係るアンケート調査報告）		調査未実施 ○	△	教育指導課
4. 親と子のこころとからだの健康づくり	子育てに不安感や負担感を持っている人の割合	就学前児童の保護者 82.0%=100%－（「特にない」＋「無回答」）、就学児童の保護者 82.9% （次世代アンケート調査結果）		調査未実施 ○	△	子育て支援課
	子育てで悩んでいること、気になることとして「病気や発育・発達」と回答した人の割合	就学前児童の保護者 24.4%、就学児童の保護者 15.4% （次世代アンケート調査結果）		調査未実施 ○	△	子育て支援課
	乳児家庭全戸訪問事業訪問回数	新生児訪問回数延1,791回（事務事業の概要と現況（平成20年度実績））		新生児訪問回数延2,257回 新生児訪問実人数 2,139名 訪問指導率（訪問実人数÷対象者数）87% （事務事業の概要と現況（平成24年度実績））	○	健康いきがい課
(1)安心できる妊娠と出産	妊娠中、出産後1か月の間、母親が精神的に不安定になったことが“あった”と回答した人の割合	就学前児童の保護者 妊娠中51.2%、産後55.4% （次世代アンケート調査結果）		調査未実施 ×	△	子育て支援課
	妊娠・出産について満足している人の割合	83.8% （乳幼児健康診査受診者アンケート（平成18年度））		93.2% （乳幼児健康診査受診者アンケート（平成24年度））	○	健康いきがい課

◎目標を超えて推移 ○目標に向け順調に推移 □現状維持 ▼目標に向け前年度より後退 △調査等未実施  
※26年度の目標・方向を定めていない指標の進捗状況については評価の対象としない

施策目標	指標名	計画時の現状値	目標・方向 平成26年度	平成24年度の現状値・事業の見直し内容	進捗 状況	担当課
	妊産婦・新生児訪問回数	妊産婦訪問 延1,867人/年 新生児訪問 延1,791人/年 (行動計画進捗状況調査)	延 3,900 人/年	妊産婦訪問 延2,359人/年 新生児訪問 延2,257人/年 新生児訪問実人数 2,139名/年 訪問指導率(訪問実人数÷対象者 数) 87% (行動計画進捗状況調査)	○	健康いきが い課
(2)子どもの発育・発 達への支援	乳幼児健康診査受診率、 健診受診者にその後把握した未 受診者も含めた率	3~4カ月児 97.5%、99.0% 3歳児 92.8%、97.1% (母子保健事業報告(平成20年 度))		3~4カ月児 96.1%、98.5% 3歳児 94.2%、97.9% (母子保健事業報告(平成24年 度))	○	健康いきが い課
	乳幼児歯科保健相談参加者数	3,629人/年 (行動計画進捗状況調査)	4,500人/ 年	4,075人/年(平成24年度実績)	○	健康いきが い課
	朝食をほとんど毎日食べている子 どもの割合	就学前児童の保護者82.5% 就学児童の保護者91.7% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	×	△
(3)子どものいのちと こころを守る	子どもの夜間救急患者数	1,860人/年 (事務事業の概要と現況(平成20年 度実績))	—	1,959人/年	○	健康いきが い課
	定期予防接種 接種率	麻しん 1期97.2% 2期91.0% (麻しん風しんの第1期・第2期・ 第3期・第4期の予防接種の実施状 況調査:国)	95%	麻しん風しん1期:97.8%、2 期:90.7%、3期:88.2%、4 期:72.4%	○	健康いきが い課
	不登校児の適応教室通級率	20.2% (北区教育相談紀要(平成21年3 月))	—	14.9%	—	教育指導課
5. 安全・安心な子育て 環境づくり	子育てしやすいまちだと思わない 理由で「事故や犯罪が多く危険」 と回答した人の割合	就学前児童の保護者 19.4%、就学 児童の保護者 44.0% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	△	子育て支援 課
(1)子どもの安全を確保 する活動の推進	北区内の子どもの年間交通事故負 傷者数	136人/年 (こども99人、高校生37人) (警視庁交通部統計(平成20 年))		72人/年 (こども54人、高校生18人) (警視庁交通部統計(平成24 年))	○	交通担当課 長
	食品衛生法等に基づく食品衛生監 視員による衛生指導件数	7,950件/年 (事務事業の概要と現況(平成20 年度実績))	—	7,621件/年 (事務事業の概要と現況(平成24 年度実績))	—	生活衛生課
	子どもの不慮の事故死(交通事故 を除く)の件数	0歳 0人/年 1~4歳 2人/年 5~14歳 0人/年 15~19歳 1人/年 (人口動態調査(平成21年))		0歳 0人/年 1~4歳 0人/年 5~14歳 0人/年 15~19歳 0人/年 (人口動態調査(平成24年))	○	保健予防課
(2)犯罪を防止する活 動の推進	犯罪少年(刑法犯)の検挙人員数	王子警察 59人/年 赤羽警察 77人/年 滝野川警察 19人/年 (警視庁の統計(平成20年))	—	王子警察 69人/年 赤羽警察 56人/年 滝野川警察 29人/年 (警視庁の統計(平成23年))	—	子育て支援 課
	「安心・安全」快適メール登録者 数	4,124人 (行動計画進捗状況調査)	11,000人	登録者数 5,526人	□	危機管理課

◎目標を超えて推移 ○目標に向け順調に推移 □現状維持 ▼目標に向け前年度より後退 △調査等未実施  
※26年度の目標・方向を定めていない指標の進捗状況については評価の対象としない



施策目標	指標名	計画時の現状値	目標・方向 平成26年度	平成24年度の現状値・事業の見直し内容	進捗 状況	担当課		
個別目標								
(3)安心して子育てで できるまちづくり	赤ちゃん休けい室設置数	32カ所 (事務事業の概要と現況(平成20年度実績))	50カ所	41カ所(行動計画進捗状況調査)	□	子育て支援課		
	区立施設のシックハウス対策としての室内空気環境測定数	64カ所/年、150居室/年 (事務事業の概要と現況(平成20年度実績))	35施設/年 69居室/年	41施設/年、94居室/年 (事務事業の概要と現況(平成24年度実績))	○	生活衛生課		
	私道防犯灯設置数	6,480基 (事務事業の概要と現況(21.3.31現在))		6,230基 (事務事業の概要と現況(25.3.31現在))	○	道路公園課		
6. 特に配慮の必要がある子どもと家庭への支援	子育てが“とても楽しい”+“楽しいことの方が多い”と回答したひとり親家庭や障害のある子どもがいる家庭の割合	ひとり親家庭27.3%+62.1% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	○	△	子育て支援課	
	(1)児童虐待等防止対策及び被虐待児と家庭への支援	児童虐待相談件数(北区)	70件/年 (東京都北児童相談所(平成20年度実績))	—	東京都北児童相談所 128件/年(速報値) 北区子ども家庭支援センター 224件/年 (平成24年度実績)	—	—	児童虐待対策担当課長
		子どもを虐待していると思うことが“ある”と回答した人の割合	就学前児童の保護者 13.9% 就学児童の保護者 19.0% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	×	△	子育て支援課
		要保護児童対策地域協議会開催回数	1回/年 (行動計画進捗状況調査)	3回/年程度	代表者会議：1回開催 実務者会議：3回開催 個別ケース会議：61回開催 (行動計画進捗状況調査)	○	—	児童虐待対策担当課長
	(2)ひとり親家庭への支援	ひとり親家庭の正規社員の割合	64.9% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	○	△	子育て支援課
		自立支援教育訓練給付金受給件数	6人/年 (行動計画進捗状況調査)	12人/年	7人/年(事務事業の概要と現況(平成24年度実績))	○	—	生活福祉課
		ひとり親休養ホーム利用者数	日帰り施設644人/年 宿泊施設 52人/年 (事務事業の概要と現況(平成20年度実績))	日帰り施設900人/年 宿泊施設 52人/年	日帰り施設 689人/年 (事務事業の概要と現況(平成24年度実績))	○	—	生活福祉課
		ひとり親家庭医療費助成受給件数、金額	延 2,003人/年 92,656,327円/年 (行動計画進捗状況調査)	—	延 2,621人/年 93,569,703円/年 (子育て支援課：H25.3.31)	—	—	子育て支援課
(3)障害のある子どもと家庭への支援	障害者手帳を所持する子ども(18歳未満)数	身体障害者手帳 204人 愛の手帳 358人 精神障害者保健福祉手帳 8人 (行政資料集：H21.4.1)	—	身体障害者手帳 218人 愛の手帳 397人 精神障害者保健福祉手帳 12人 (障害福祉課：H25.4.1)	—	—	障害福祉課	
	発達障害が疑われる子どもにかかる相談回数	677回/年 (事務事業の概要と現況(平成20年度実績))	1,080回/年	2,053回/年(行動計画進捗状況調査)	○	—	子育て支援課	

◎目標を超えて推移 ○目標に向け順調に推移 □現状維持 ▼目標に向け前年度より後退 △調査等未実施  
※26年度の目標・方向を定めていない指標の進捗状況については評価の対象としない

施策目標	指標名	計画時の現状値	目標・方向	平成24年度の現状値・事業の見直し内容	進捗状況	担当課	
			平成26年度				
	児童デイサービス支給決定者数 (平成24年4月1日から放課後等デイサービス・児童発達支援)	29人/年 (事務事業の概要と現況(平成21年4月1日現在))	—	法改正により児童デイサービスから障害児通所支援事業へと変更。 支給決定者数 212人 (H25年4月1日現在) 障害児利用者数 延2,748人/年	—	障害福祉課	
	巡回指導員の派遣数	学童クラブ 227回/年 保育園 433回/年 (子育て支援課・保育課:平成20年度実績)	学童クラブ 326回/年 保育園 500回/年	学童クラブ 290回/年 私立幼稚園 11園63回/年 保育園 461回/年	○	子育て支援課・保育課	
	さくらんぼ園利用者数	3歳未満 4人、3歳 18人 4歳 9人、5歳 12人 (事務事業の概要と現況(平成20年度実績))	—	年間契約者73人 (内訳)3歳未満12人 3歳17人 4歳 22人 5歳22人 (事務事業の概要と現況 平成24年度実績)	—	子育て支援課	
7. 安心して子育てと仕事ができる環境づくり	事業所におけるワーク・ライフ・バランスの関心度	56.8% (関心がある+どちらかといえば関心がある) (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	男女	△	男女共同参画推進課
(1) 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)の普及啓発	事業所における一般事業主行動計画策定の認知率	24% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	×	△	男女共同参画推進課
	従業員数301人以上の事業所における一般事業主行動計画の策定状況	100% (厚生労働省東京労働局(平成19年度))		東京都届出率 96.8% (厚生労働省調査、25年3月末現在)		▼	男女共同参画推進課
(2) 仕事と子育ての両立のための基盤整備	男性の育児休業取得率(「母親と父親の両方が取得した」を含む)	就学前児童の保護者0.9% 就学児童の保護者0.7% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	○	△	男女共同参画推進課
	延長保育・休日保育・病児病後児保育の実施園数	延長保育 26園 休日保育 3園 病児病後児保育 2園 (事務事業の概要と現況(平成20年度実績))	延長保育 59園 休日保育 6園 病児病後児保育 3園・1医療機関	延長保育 33園 休日保育 4園 病後児保育 1園		○	保育課
	育児休業明けの保育サービスが「利用できなかった」率	就学前児童の保護者14.0% 就学児童の保護者18.4% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	×	△	保育課
	育児休業以外の仕事と子育ての両立支援制度を導入していない中小企業の割合	32.7% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	×	△	男女共同参画推進課
	(3) 男女が共に担う子育ての推進	男性の「男は仕事、女は家庭」と回答した人の割合	37.9% (北区男女共同参画に関する意識意向調査結果(平成20年10月))		調査未実施	男女	△
	休日に子どもと接する時間が3時間以下の父親の割合	就学前児童の保護者22.8% 就学児童の保護者36.8% (次世代アンケート調査結果)		調査未実施	○	△	男女共同参画推進課

◎目標を超えて推移 ○目標に向け順調に推移 □現状維持 ▼目標に向け前年度より後退 △調査等未実施  
※26年度の目標・方向を定めていない指標の進捗状況については評価の対象としない

平成26年4月期における認可保育所の募集定員について

1 要 旨

平成26年4月期の認可保育所の定員を350名拡大して募集する。なお、入所申込の状況を踏まえ、待機児童が多い1歳児の定員拡大を図るため、0歳児保育の需要が多い地域について、定員の増をする一方、過去3年間に平均3名以上空きがある公立保育園（直営園）9園の定員を縮小する。

2 定員増減の概要

（新規開設）

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
浮間さくら草	9	18	18	18	18	18	99
（仮称）神谷北つぼみ		15	24				39
（仮称）滝野川北つぼみ分園		12	12				24
（仮称）明日香		12	12				24
（仮称）はとぼっぼ	6	10	10	10	10	10	56
（仮称）ポピンズ王子	9	12	14				35
（仮称）ういず東十条	6	10	10	10	12	12	60
合計	30	89	100	38	40	40	337

（定員変更）

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
王子本町	9	8	6	6	6	6	41
桜田つぼみ				30			30
浮間つぼみ		▲12	▲12				▲24
志茂、栄町、赤羽西、豊島 滝野川北、桐ヶ丘南、豊島東 豊島北、堀船南	▲34						▲34
合計	▲25	▲4	▲6	36	6	6	13

（増減）

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
平成26年4月期定員増減	5	85	94	74	46	46	350

平成25年10月4日

小規模保育所（東京スマート保育所）の提案募集について

1 要 旨

平成25年4月の待機児童が急増したことを受けて、待機児童解消緊急対策の一つとして、事業者からの小規模保育所（東京スマート保育所）の提案を募集する。

募集にあたっては、国の「子ども・子育て会議」において検討中である小規模認可保育所への移行を視野に入れた制度設計をする。

2 現況及び今後の予定

平成25年7月	開設準備費を補正予算に計上
平成25年9月	国から小規模認可保育所の方向性が提示
平成25年9月	東京スマート保育所・国の小規模認可保育所の制度案を参考に、制度の検討
平成25年10月	募集要項策定・提案募集 ※ 概要は裏面
平成25年11月末	事業者決定（予定）
平成26年4月	開設（予定）

3 小規模保育所の制度比較（参考）

	都制度	国制度（検討中）		
	25・26年度限り	A型（分園型）	B型（中間型）	C型（グループ型）
定員	6名以上19名以下			
対象年齢	0歳児～2歳児			
保育従事者 資格要件	保育士（職員数の6割以上）	保育士	保育従事者（有資格1/2）	家庭的保育者（家庭福祉員＋補助員）
職員数	0歳児）3：1 1～2歳児）6：1または3：1			0～2歳児） 3：1（補助員を置く場合5：2）
面積基準・居室 （参酌基準）	自治体毎に定める	0～1歳児）3.3㎡/人 2歳児）1.98㎡または3.3㎡/人		0～2歳児） 3.3㎡
面積基準・園庭 （参酌基準）		園庭（代替地可） 3.3㎡/人		同一敷地内に遊戯等に適当な広さの庭（代替地可）
給食の提供		自園調理（連携施設等搬入可）		
給食設備		調理設備（キッチン程度可）		
給食調理員（職員）		調理員を必置（予定）		

【裏面あり】

## 小規模保育所設置・運営事業者募集概要

### 1. スケジュール

内 容	期間等
募集開始（北区ホームページ）	平成 25 年 10 月 2 日（水）～
応募意向連絡票及び質問票提出期限	平成 25 年 10 月 17 日（木）午後 5 時
質問票に対する区の回答	平成 25 年 10 月 21 日（月）
開設提案書等提出期限	平成 25 年 10 月 25 日（金）午後 5 時
審査（書類・ヒアリング等）	平成 25 年 11 月上旬～中旬（予定）
審査結果通知	平成 25 年 11 月末（予定）
開設	平成 26 年 4 月 1 日

### 2. 募集内容

	内 容
募集地域	(1) 十条駅周辺 (2) 西巣鴨駅及び板橋駅周辺（滝野川6丁目及び7丁目） (3) その他、北区内の JR 及び東京メトロ南北線各駅前（徒歩5分程度の地域） ※（1）及び（2）の地域を重点地域として募集します。 駅周辺とは駅改札口から徒歩 10 分程度です。
定員	6名以上 19名以下
対象児童	0歳児（産休明け）～2歳児 保育を必要とする北区在住の児童
開所日・開所時間	月曜日～土曜日（祝日、振替休日、年末年始を除く） 午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分
保育従事者 資格要件	保育士（有資格者6割以上） ※施設長も有資格者（1年以上の勤務経験必須）とし、保育従事職員との兼任も可。
職員配置	0歳児）3：1 1～2歳児）6：1 上記に1名加配、その他調理員（1名）、嘱託医を配置
面積基準	0～1歳児）3.3㎡/人 2歳児）1.98㎡/人 園庭（代替地可）3.3㎡/人
給食の提供・設備等	自園調理（業務委託可） 調理室（保育室と区画されていること）
保育料 （上限額）	月契約時間 160 時間以下 29,000 円 160 時間超～220 時間以下 45,500 円
保育料補助	対象外 （理由）保育料から保育料補助分（月額 15,000）を減額しているため。
開設準備費 補助	2,000 万円（予定） （内訳）改修費等 1,500 万円、賃借料 500 万円
運営費補助	定員 12 名（0 歳児 5 名、1 歳児 7 名を想定） 年間約 2,100 万円（予定）